

# 消 防 年 報

平 成 2 8 年 版



岸和田市消防本部



## はじめに

この消防年報は、平成 28 年中における本市管内の消防業務の概要を紹介し、加えて、将来の消防体制と火災予防の資料とするとともに、これを消防行政上有効に活用する目的をもって集録編纂したものであります。

内容は、消防力の現況や火災・救急・予防行政にかかる実態等を主としたものであります。今後とも市民の負託に応えるため職員一同研鑽努力を重ねる所存でありますので、各位の一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

なお、本資料は平成 28 年 12 月末日をもって作成し、統計は原則として暦年、予算及び職員・車両関係等は会計年度により表しております。

平成 29 年 6 月

岸和田市消防長 矢野 常和

## 岸和田市民憲章

きしわだし しぜん でんとう はってん  
岸和田市は、自然と伝統にめぐまれ、発展をつづけるまちです。

あか ゆた しみん ほこ  
わたしたちは、明るく豊かなまちをつくるため、市民の誇りと

ねが けんしょう  
願いをこめて、この憲章をさだめます。

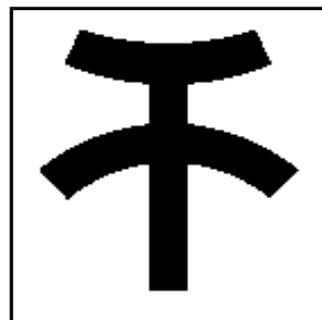
わたしたちは

- 1 じゆう へいわ あい いのち たつと  
自由と平和を愛し、すべての生命を尊びます。
- 1 しぜん ぶんか いさん まも す かんきょう  
めぐまれた自然と文化遺産を守り、住みよい環境  
をつくります。
- 1 けんこう きょうよう じんかく ぶんか きょういく  
健康で教養のある人格をやしない、文化と教育  
をたかめます。
- 1 はたら よろこ かつりよく さんぎょう  
働くことに喜び活力のある産業をそだてます。
- 1 ひとりひとりが じかく せきにん  
ひとりひとりが自覚と責任をもち、みんなで「きし  
わだのまちづくり」を進めます。

## 【 市名と市章の由来 】

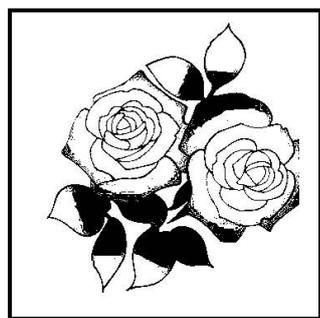
南北朝時代、当時この地は「岸」と呼ばれ、建武元年（1334）楠木正成の一族和田氏がこの地に城を築き根拠地としたことから「岸の和田氏」と呼びこれが「岸和田」の地名の起こりになったといわれています。

市章は大正9年3月、紋章を作るため懸賞募集したもので、岸和田の「岸」または「キ」の図案化あるいは欄干橋の「干」からとったものといわれています。



市の木「クスノキ」

昭和43年、市制施行45周年を記念に、本市にふさわしい木として、市民の意見を聞き選定。



市の花「ばら」

昭和57年、市制施行60周年を記念に、市民の意見を聞き選定。

## 【 岸和田市の沿革 】

岸和田市は大阪平野の南部に位置し、北西は大阪湾に望み、茅渟<sup>ちぬ</sup>の海の静波を経て淡路島を眺め、南東に葛城の萃峰をもって和歌山県に境し、西南は貝塚市に北東は忠岡町と和泉市に隣接しています。

本市は、その昔「岸」と呼ばれ楠木正成が建武の中興の戦功により摂津・河内・和泉3ヶ国の守護職に補せられたとき、その一族の和田高家が「岸」の代官に任命され、この地（現在の野田町）に小城を築いたと伝えられています。和田高家が赴任したころ、彼が「岸の和田氏」と呼ばれていたのが、いつの間にかこの地の地名になり、のちに岸和田という地名に変わってきたものと思われる。

その後、戦乱の時代が続き、三好の武将 松浦肥前守が岸和田を支配したとき、現在の岸和田城の位置に小さな搔揚城を構築し、それが数代にわたって修築され岸和田のお城ができたと伝えられています。

その後は、岸和田の城主も幾度か変転しましたが、徳川幕府の基礎が固まった寛永17年、岡部宣勝が6万石の大名として入城し、城地を整え本丸・二の丸・三の丸と城内の広さは72,036余坪となり、一方、城下の整備にも力を注ぎ、南町・魚屋町・北町・野村など、ほぼ城下町としての骨格を造り現在の岸和田市に発展する素地ができました。

なお、宣勝隠居して行隆のとき、第2人に7千石を分地し、岸和田藩は5万3千石となり城下町岸和田として発展、千亀利城跡に往時の名残をとどめています。

昭和29年、市民の熱望により天守閣を再建しました。

本市は、大正11年11月1日市制を施行、府下では大阪市・堺市に次いで3番目に市制を施行し、今日に至っています。昭和57年に市民憲章をさだめ、基本理念とする「人間尊重と環境保全」のまちづくりに邁進しています。

## 【 岸和田市の地勢 】

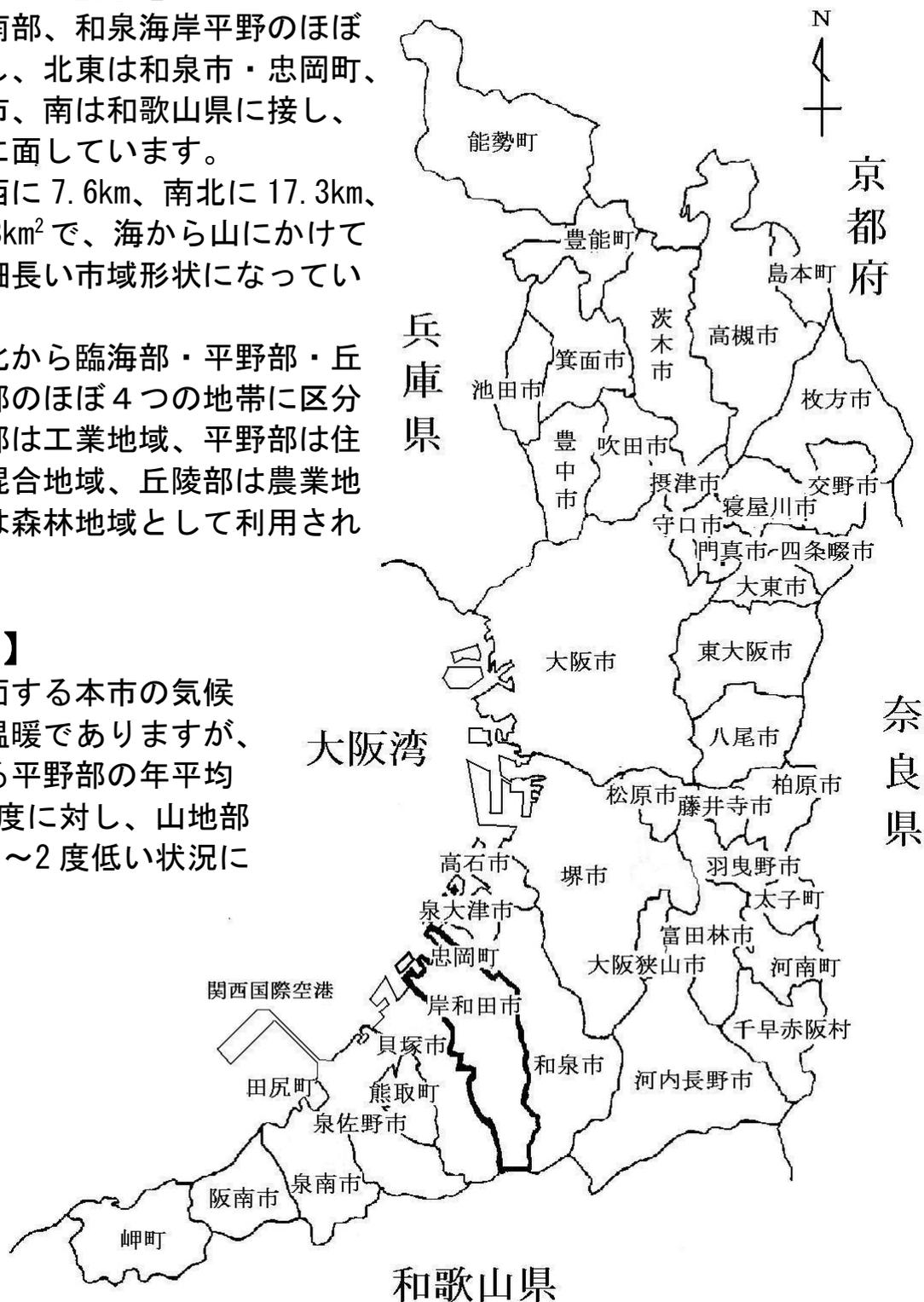
大阪府の南部、和泉海岸平野のほぼ中心に位置し、北東は和泉市・忠岡町、南西は貝塚市、南は和歌山県に接し、西は大阪湾に面しています。

地域は、東西に7.6km、南北に17.3km、面積は72.68km<sup>2</sup>で、海から山にかけて南北方向に細長い市域形状になっています。

地形は、北から臨海部・平野部・丘陵部・山地部のほぼ4つの地帯に区分され、臨海部は工業地域、平野部は住居と商業の混合地域、丘陵部は農業地域、山地部は森林地域として利用されています。

## 【 気 象 】

大阪湾に面する本市の気候は、一般に温暖であります。海岸の面する平野部の年平均気温が17.8度に対し、山地部はこれより1~2度低い状況にあります。



○面積 72.68km<sup>2</sup>  
 ○人口 197,629人  
 ○世帯数 86,567世帯  
 (平成29年4月1日現在)

○海拔 0.0m~865.7m  
 ○経緯度 東経135度22分16秒  
 北緯 34度27分38秒



# 《目 次》

はじめに

岸和田市民憲章

市名と市章の由来

岸和田市の沿革

岸和田市の地勢

目 次

岸和田消防の沿革概要	1
平成 28 年中の主な出来事	16
歴代消防長	17

## 総 務 編

岸和田市消防本部及び署所の分布図	18
消防庁舎の現況	18
組織機構	19
本部及び署所の事務分掌	20
職員の配置状況	22
職員の資格取得状況	22
職員の勤続年数	23
年齢別職員数	23
当初予算の推移	24
決算状況	25
人口、世帯数に対する消防費	25
消防力の基準	26
消防車両一覧表	27
消防車両の配置	29
消防車両の整備状況	29
平成28年度職員教養実施状況	30

## 予 防 編

広報・啓発活動状況	31
建築物月別同意状況	32
建築物の用途別同意状況（含増改築）	33
消防用設備等検査状況	35
防火対象物使用開始届等受理状況	36
中高層建築物実数	36
消防用設備等点検結果報告書受理件数	36
防火対象物現況表	37
指定数量の倍数別危険物施設状況	38
危険物製造所等許可検査状況	38
危険物関係手数料徴収状況	39
危険物製造所等申請届出事務処理状況	39
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱い届出状況	39
火を使用する設備等の届出状況	40
防火管理者選任・解任届出状況	40
高圧ガス製造施設等許可検査状況	41
高圧ガス関係手数料徴収状況	41

高圧ガス製造施設等申請届出事務処理状況	42
液化石油ガス貯蔵施設等許可検査状況	43
液化石油ガス関係手数料徴収状況	43
液化石油ガス販売店等申請届出事務処理状況	44
火薬類製造施設等許可検査状況	45
火薬類関係手数料徴収状況	45
火薬類製造施設等申請届出事務処理状況	46

## 警 備 編

署・所別消防水利状況（20条・21条水利）	47
消火栓配管 径別現況	47
消火薬剤備蓄状況	48
臨海地区危険物事業所（3社）の特殊薬剤保有状況	48
地利・水利調査実施状況	48
火災予防条例による届出状況	48
開発行為に関する消防指導状況	49
月別緊急出場状況	49
消防訓練実施状況	49
消防相互応援協定	50
高機能消防指令センター システム図	51
位置情報通知システム（統合型）システム図	52
署・所別通信設備	53
火災専用電話（119）受信状況	54
救急安心センターおおさか 着信状況	54
消防無線設備一覧表	55

## 救急・救助統計

### 《 救 急 》

救急活動概要	58
署・所別救急出場状況	58
月別救急活動状況	59
救急車現場到着所要時間別出場件数	60
医療機関等収容所要時間搬送人員	60
曜日別搬送人員	60
時間別出場件数	61
診療科目別人員	61
校区別救急出場件数	62
過去5年間の管内・管外搬送状況	63
救急隊員の応急処置状況	63

### 《 救 助 》

月別救助出場件数	64
事故種別救助活動状況	64
年次別救助出場状況	64
救助器具備状況	65

《救 急・救 助》	
救急・救助訓練実施状況	66

## 火災統計

月別火災発生状況	67
火災原因・火災種別状況	68
署所別火災原因・損害状況	69
四季別火災原因状況	70
時間帯別火災発生状況	71
人的被害の状況	72
各年の火災件数・被害状況	73

## 消防団

消防団の配置状況	74
消防団の組織	74
消防団の管轄区域	74
消防団の沿革	75
歴代消防団長	75
階級別消防団員数	75
分団別消防団員数	75
消防団員の年齢構成	76
消防団員の勤続年数	76
報酬・費用弁償	77
消防団員出場状況	77
消防団の分団別機械配置状況	77



## 岸和田消防の沿革概要

明治27年2月27日 (1894)	消防組の組織 消防組の発布により、岸和田に消防組が結成された（組頭1名、小頭1名、組員20～30名、腕用ポンプ1台）
大正11年11月1日 (1922)	市制の施行 市制の施行により岸和田市となり、消防組は、旧4ヶ町村の組織を継承して4組とする（組頭4名、小頭4名、消防手60名、ガソリンポンプ4台）
昭和6年6月 (1931)	常備消防制度を採用 従来の消防組を改組して岸和田消防組とし、常備消防組と予備消防組を編成する。常備消防組は、旧公会堂（元市民会館）横に屯所を設け、消防手6名、消防ポンプ自動車1台を配置した
昭和14年4月 (1939)	岸和田市警防団を組織 警防団令により消防組を改組して岸和田市警防団を組織する（1本部、8分団、団員数707名、手挽ポンプ6台、水管自動車1台） 常備消防組は、警防団の常備消防部となり部長以下13名で編成する
昭和16年8月 (1941)	消火栓の設置 岸和田市の上水道が通水開始、水道管に消火栓が設置された
昭和19年8月 (1944)	特別消防補助員を任命 警防団常備消防部の消防手を選抜して特別消防補助員を任命、大阪府から消防曹長2名を迎え、常備消防の強化を図る
昭和20年6月 (1945)	岸和田特別消防出張所の開設 大阪府警察部消防課直属の岸和田特別消防出張所を開設、岸和田中隊が置かれた（管轄区域は岸和田市・貝塚市、消防ポンプ自動車4台、職員64名）
昭和21年4月 (1946)	岸和田消防署の設置 特別消防出張所（岸和田中隊）は解除され、岸和田消防署が設置された 山直出張所の開設 新たに岸和田消防署山直出張所が開設され、1本署3出張所（貝塚・南掃守・山直）となる
昭和22年10月 (1947)	岸和田市消防団を組織 消防団令の制定により警防団を解除し、消防団を組織する
12月	消防組織法の公布 法律第226号が公布され、消防は警察機構から分離して市町村に移管され、市町村の管理責任となる
昭和23年3月7日 (1948)	自治体消防の発足 岸和田市消防本部が誕生、消防組織法の施行によって、自治体消防として新発足した（1本部、1署、2出張所、消防職員34名、消防ポンプ自動車6台） 初代消防長に篠原 勇氏就任
8月1日	消防法の公布施行 （法律第186号）
昭和24年5月20日 (1949)	消防庁舎が竣工 岸和田市消防本部・消防署の庁舎が岸城町7-1に新築された
6月4日	水防法の公布施行 （法律第193号）
昭和25年2月9日 (1950)	消防記念日の制定 3月7日を消防記念日とすることに決定

昭和26年11月28日 (1951)	水槽付大型消防ポンプ自動車（積載水量 3,000L）を購入 本署に配置
昭和27年7月23日 (1952)	第2代消防長に田中 清市氏就任
昭和28年4月1日 (1953)	春木出張所を開設 春木本町 1483 番地の 3 に春木出張所を開設、ポンプ自動車 1 台を配置し消防業務を開始する
昭和29年2月17日 (1954)	阪南 3 市消防相互応援協定 岸和田市・貝塚市・泉佐野市の 3 市相互応援協定を締結する
4月2日	水槽付消防ポンプ自動車（積載水量 2,000L）を購入 本署に配置
昭和30年3月25日 (1955)	岸和田市消防団を解散し、岸和田市水防団が結成される
昭和31年4月2日 (1956)	東葛城特別消防出張所を開設 神於町 232 の 8 番地に東葛城特別消防出張所を開設、消防ポンプ自動車 1 台を配置し、消防業務を開始する
昭和32年6月8日 (1957)	自動車整備工場を開設 本署庁舎内に整備工場を設け、消防車両・公用車等の整備を開始した
昭和33年12月18日 (1958)	消防ポンプ自動車の寄贈 日本損害保険協会から寄贈をうけ、本署に配置
昭和35年5月17日 (1960)	消防本部の機構改革 課制を採用し、庶務・経理・予防・教養・機械・警備の 6 課とする
12月20日	救急業務の開始 本署に救急車を配置し、救急業務を開始した
昭和36年2月25日 (1961)	水槽付消防ポンプ自動車（積載水量 2,000L）を購入 本署に配置
3月25日	第3代消防長に芝本 磐夫氏就任
10月31日	自動車整備工場の認証 自動車整備工場が大阪陸運局より自家用自動車分解整備事業の認証をうける
昭和37年3月13日 (1962)	岸和田市火災予防条例（条例第 13 号）が制定される
10月18日	救急車の寄贈 岸和田ライオンズクラブから寄贈をうける
12月5日	春木出張所新築移転 春木若松町 22 番 27 号に庁舎新築、業務を開始する
昭和38年10月19日 (1963)	消防ポンプ自動車の寄贈 岸和田市火災予防協会から寄贈をうけ、南掃守出張所に配置
12月11日	南掃守出張所新築移転 上松町 1267 の 2 番地に庁舎新築、消防業務を開始する
昭和39年6月30日 (1964)	消防本部新庁舎竣工 岸和田市消防本部・消防署の新庁舎が岸城町 7-1 に竣工、仮庁舎から移転、消防業務を開始する
8月1日	泉北 2 市 1 町と消防相互応援協定 岸和田市・泉大津市・和泉市・忠岡町の 3 市 1 町の相互応援協定を締結
12月1日	第4代消防長に湯谷 稔氏就任

昭和40年4月1日 (1965)	消防本部の機構改革 総務課・予防課・機械課・警備課の4課となる
11月3日	水槽付消防ポンプ自動車（積載水量2,000L）を購入 本署に配置
昭和41年11月10日 (1966)	屈折はしご付消防ポンプ自動車（スノーケル車）を購入 本署に配置
昭和42年2月25日 (1967)	放水砲の寄贈 岸和田市火災予防協会から寄贈をうける
9月1日	消防救助隊を編成 人命救助を主目的とする救助隊を編成する
11月15日	水槽付消防ポンプ自動車の寄贈 日本損害保険協会から寄贈をうけ、本署に配置（積載水量1,800L）
12月1日	消防副士長制度を採用する
昭和43年10月5日 (1968)	救急車を購入 酸素呼吸器等救急器材を完備した救急車を購入、本署に配置
昭和44年6月1日 (1969)	消防救助隊を「特科隊」と改称する
6月15日	自治体消防発足20周年 岸和田市火災予防協会創立20周年記念式典を挙げる
7月17日	消防艇の応援協定 堺市高石市消防組合が配備した消防艇「茅海丸」の応援協定を締結
9月5日	海上保安署と業務協定 船舶火災について岸和田海上保安署と業務協定を締結
10月25日	阪南3市1町の消防相互応援協定 岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉南町の消防相互応援協定を締結
昭和45年3月10日 (1970)	救急医療無線局の運用 大阪府と救急医療無線局の整備運用に関する基本協定を締結、極超短波無線機の運用を開始する
10月1日	山直出張所新築移転 岡山町266の1に庁舎新築、業務を開始する ヘリコプター航空消防応援協定 大阪市と回転翼航空機（ヘリコプター）の応援協定を締結
昭和46年8月1日 (1971)	救急サイレン音切替 救急車のサイレン音をピーポー音に一斉切替
昭和47年4月1日 (1972)	阪和林野火災消防相互応援協定 大阪府と和歌山県に境界を接する市町間の林野火災における相互応援協定を締結
6月9日	八木出張所の開設 中井町96の4番地に八木出張所を開設し、消防力の充実を図る
7月1日	アクアラング隊を編成 特科隊に編入する
12月1日	救急車の寄贈 (社)大阪府モーターボート協会から寄贈をうける
12月15日	化学消防自動車を購入 化学火災に対処するため化学車を購入、本署に配置 (積載水量1,500L、化学薬剤500L、粉末薬剤100kg等を装備する)
昭和48年4月2日 (1973)	第5代消防長に信貴 堅一氏就任
5月16日	自治体消防発足25周年 岸和田市火災予防協会創立25周年記念式典を挙げる
7月1日	火災予防条例改正 岸和田市火災予防条例が全部改正される
10月15日	広報査察車の寄贈 岸和田ライオンズクラブから寄贈をうける
昭和50年5月1日 (1975)	特科隊を「消防救助隊」と改称する

7月30日	救助用ゴムボート・船外機・救助機具の寄贈 岸和田市火災予防協会から寄贈をうける
昭和51年4月15日 (1976)	救急車の寄贈 日本損害保険協会から寄贈をうける
5月18日	救急車の寄贈 住友生命保険相互会社から寄贈をうける
5月23日	総合防災訓練 第1回岸和田市総合防災訓練が競馬場跡地で実施された
昭和52年2月17日 (1977)	水槽付消防ポンプ自動車（積載水量1,500L）を購入 本署に配置
昭和53年6月20日 (1978)	南ブロック応援協定 大阪府下南ブロック消防相互応援協定が締結される。これにより堺市以南にある各市町の応援協定が統一された
10月1日	阪和林野火災消防相互応援協定 大阪府と和歌山県に境界を接する市町間の林野火災の応援協定を締結（昭和47年締結の協定は廃止）
10月19日	自治体消防発足30周年 岸和田市火災予防協会創立30周年記念式典を挙げる
12月25日	通信指令装置を導入 消防通信の能率的運営を期するため消防救急指令装置「B」を設置する
昭和54年3月7日 (1979)	記念誌の発行 自治体消防発足30周年の記念誌として「岸和田消防のあゆみ」を発刊する
昭和55年1月21日 (1980)	救急車を購入 救急車を増強し、救急体制の充実を図る
7月12日	第6代消防長に松山 辰見氏就任
昭和56年1月23日 (1981)	パトロール車の寄贈 岸和田ライオンズクラブから寄贈をうける
6月2日	東葛城出張所の庁舎竣工 神於町の現在地に新庁舎が完成。仮庁舎より移転、消防業務を開始する
7月1日	圧縮空気充てん設備の設置 八木出張所に高圧ガス取締法に基づく圧縮空気充てん設備を設置する
8月7日	気象観測装置の設置 気象観測を開始する
11月23日	救助工作車を購入 消防救助隊の専用車として救助工作車を購入配置し、救助活動の充実を図る
昭和57年2月1日 (1982)	救急車の寄贈 (社)日本自動車工業会から寄贈をうける
4月1日	八木出張所に救急車を配置 八木特別出張所と改称、救急車を常備配置し、救急体制の充実を図る
5月1日	宮前町に自主防災組織が結成される
7月10日	予防査察車を購入 従来の広報査察車の名称を変更し、予防行政の一層の充実を図る
11月19日	現場指揮車の寄贈 岸和田ライオンズクラブから寄贈をうける
11月24日	水槽付消防ポンプ自動車の寄贈 (社)日本損害保険協会から寄贈をうける（積載水量1,600L）
昭和58年3月30日 (1983)	救急車の寄贈 大阪府共済農業協同組合連合会から寄贈をうける
8月4日	第7代消防長に原 徳一氏就任

9月30日	八木特別出張所増築 救急車配置に伴い仮眠室・会議室を増築
11月24日	調査車の寄贈 岸和田遊技業組合から寄贈をうける
昭和59年3月31日 (1984)	記念誌発刊 自治体消防発足35周年を記念して「岸和田消防のあゆみ」を発刊する
7月17日	消防ポンプ自動車を購入 春木出張所に配置
8月1日	大阪府下南ブロック消防相互応援協定 熊取町が加入し、加入市町は6市3町と1消防組合消防本部となる
10月1日	火災予防条例改正 岸和田市火災予防条例が一部改正された
12月22日	土生滝町に自主防災組織が結成される
昭和60年4月1日 (1985)	第8代消防長に西村 元治氏就任
11月1日	消防ポンプ自動車を購入 八木特別出張所に配置
12月11日	救急車の寄贈 (社)大阪府モーターボート競走会から寄贈をうける
昭和61年4月1日 (1986)	第9代消防長に清瀬 喜代隆氏就任
9月1日	第1回婦人消防クラブ結成式を挙げる
10月1日	岸和田市火災予防条例を一部改正する
10月27日	大沢町(大沢町上・大沢町下・牛滝町)に自主防災組織が結成される
昭和62年1月11日 (1987)	下松町 住宅火災 損害額27,780千円、焼失面積1,058㎡、類焼4棟
5月11日	第1期岸和田市幼年消防クラブが結成される 上松町小羊幼稚園 園児120名
12月19日	救急車の寄贈 (社)大阪府モーターボート競走会から寄贈をうける
12月21日	春木若松町 工場火災 損害額73,511千円、1棟1,443㎡全焼
12月28日	消防ポンプ自動車を購入 南掃守出張所に配置 岸和田市火災予防協会から特別装備の寄贈をうける
昭和63年4月1日 (1988)	気象予警報受信用ファックスを通信指令室に設置
9月19日	第2期岸和田市幼年消防クラブ、岸和田市婦人防火クラブが結成される 天神山保育園児25名、山直南・旭校区40名
10月15日	塔原町・相川町地区に自主防災組織が結成される
11月2日	西之内町に消防訓練場(2,280㎡)が完成する
12月10日	救急車の寄贈 (社)大阪府モーターボート競走会から寄贈をうける
昭和64年1月1日 (1989)	岸和田市消防職員等表彰規則を制定 岸和田市危険物規制規則を制定
平成元年3月31日 (1989)	記念誌の発行 自治体消防発足40周年を記念して「岸和田消防のあゆみ」を発刊する
4月1日	岸和田市職員定数条例を一部改正する(121人) 岸和田市消防本部の組織に関する規則を一部改正する 機械課を廃止、施設管理係として総務課に統合する 岸和田市消防署の組織に関する規程を一部改正する 山直出張所を山直分署と改称、救急車を常備配置して救急体制の充実を図る 八木特別出張所を八木出張所と改称する 岸和田市消防職員服務規程を全部改正する 岸和田市消防職員の服務の宣誓書の様式を定める規程を制定

4月5日	沼町 工場火災 損害額 142,384 千円、1 棟全焼 2,382 m <sup>2</sup>
7月1日	岸和田市救急業務実施に関する規程を制定
9月10日	光明地区に自主防災組織が結成される
12月8日	救急車の寄贈 (社)大阪府モーターボート競走会から寄贈をうける
平成2年1月8日 (1990)	南上町1丁目 住宅火災 損害額 32,647 千円、焼損面積延べ 756 m <sup>2</sup>
3月16日	指揮車の寄贈 千亀利ライオンズクラブから寄贈をうける
3月29日	近畿自動車道松原・海南線消防相互応援協定を締結する 協定市町：7市3町
3月30日	阪和自動車道共用開始される(岸和田和泉IC～阪南IC) 消防ポンプ自動車(CD-I型)を購入 山直分署に配置 消防緊急情報システムを導入運用開始する
4月1日	第10代消防長に森 信雄氏が就任
10月22日	救急車の寄贈 (社)大阪府モーターボート競走会から寄贈をうける
10月29日	山直南校区に自主防災組織が結成される
12月10日	第3期岸和田市幼年消防クラブが結成される 星光保育園 園児 24名
平成3年4月1日 (1991)	岸和田市職員定数条例を一部改正する(130人)
5月24日	春木出張所の庁舎竣工 春木若松町の現在地に新庁舎が完成、消防・救急体制の充実を図る
6月7日	広報車の寄贈 (財)日本防火協会から岸和田市婦人防火クラブに対し、防火広報車の寄贈をうける
6月10日	阪和林野火災消防相互応援協定の一部が改正される
7月15日	西之内町に婦人防火クラブが結成される
7月22日	岸和田市消防職員立入検査証等に関する規則を一部改正する
9月24日	阿間河滝町に自主防災組織が結成される
11月9日	35m級はしご付消防自動車を購入 本署に配置 岸和田市火災予防協会から特別艀装の寄贈をうける
12月6日	岸和田市消防長訓令の用語等の統一に関する規程を制定
平成4年3月24日 (1992)	岸和田市火災予防条例を一部改正する
4月1日	岸和田市職員定数条例を一部改正する(136人)
4月27日	額原町 工場火災 損害額 303,979 千円、焼失面積 1,141 m <sup>2</sup>
7月1日	岸和田市火災予防条例施行規則を一部改正する 岸和田市の交替制勤務に従事する消防職員の勤務時間等に関する規程を制定
9月1日	岸和田市消防警備規程を制定する
9月28日	化学II型消防ポンプ自動車を購入 八木出張所に配置
10月17日	別所町に自主防災組織が結成される
11月30日	消防ポンプ自動車(CD-I型)を購入 東葛城出張所に配置
平成5年4月1日 (1993)	第11代消防長に久高 幸一郎氏が就任 岸和田市職員定数条例を一部改正する(150人) 岸和田市消防賞じゅつ金条例を一部改正する
5月27日	加守町4丁目 工場火災 損害額 36,219 千円、658 m <sup>2</sup> 全焼
8月5日	第22回消防救助技術近畿地区指導会において「ほふく救出」第1位となる
8月20日	第22回全国消防救助技術大会に近畿地区代表として出場 「ほふく救出」入賞
8月27日	自治体消防発足45周年・岸和田市火災予防協会創立45周年記念式典が挙行される

9月25日	近畿自動車道松原・海南線消防相互応援協定が一部改正される 協定書の名称が「近畿自動車道松原・すさみ線消防相互応援協定書」に改正される
10月1日	岸和田市火災予防条例を一部改正する
10月28日	藤井町に自主防災組織が結成される
12月1日	岸和田市の交替制勤務に従事する消防職員の勤務時間等に関する規程を一部改正する（週休2日制実施）
平成6年1月1日 (1994)	岸和田市救急業務実施に関する規程を一部改正する
2月22日	中井町 工場火災 損害額 160,371 千円、焼損延面積 1,926 m <sup>2</sup> 、類焼 2 棟
3月1日	警備関係要綱等の制定 岸和田市消防非常警備実施要綱、岸和田市消防救助隊運用要綱、岸和田市消防警備調査及び警備計画要綱、岸和田市消防警備活動実施要領を制定し、円滑な警備業務及び警備活動の推進を図る
4月1日	岸和田市火災予防条例施行規則並びに岸和田市危険物規則を一部改正する 岸和田市消防職員被服等貸与規程を一部改正する 岸和田市消防署の組織に関する規程を一部改正する 救助救急係の事務分掌を現状に即した規定に整備を図る
5月1日	岸和田市消防吏員服装規則を一部改正する
6月21日	関西国際空港消防相互応援協定を締結（平成6年6月27日施行） 協定市町……11市町及び関西国際空港（株）
7月1日	近畿自動車道松原すさみ線及び関西国際空港線消防相互応援協定を締結（平成6年7月1日施行） 協定市町……大阪府8市町及び和歌山県3市町 岸和田市応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱を制定する
8月30日	阪神高速道路消防協議会発足 阪神高速道路沿線市町（大阪府12市町及び兵庫県6市）の協議会が発足される
10月4日	西之内町に自主防災組織が結成される
10月27日	パトロール車の寄贈 岸和田ライオンズクラブから寄贈をうける
12月15日	岸和田遊技業組合から査察車の寄贈をうける
12月24日	大町 住宅火災 損害額 23,561 千円、焼損延面積 496 m <sup>2</sup> 死者 1 名
平成7年1月17日 (1995)	兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）発生、救急車延べ9台、人員延べ28名、消防車延べ3台、人員延べ12名が応援出動する
2月13日	高度化救急業務実施に伴う心電図伝送装置等の協定を締結する （泉州救命救急センター・近畿大学医学部救命救急センター・市立岸和田市民病院）
2月17日	高規格救急自動車を購入 本署に配置 救急救命士6名を確保して、高度救急業務を開始する
3月23日	沼町 住宅火災 死者1名、焼損延面積 103 m <sup>2</sup>
3月29日	下池田町 工場火災 損害額 54,200 千円、焼損延面積 523 m <sup>2</sup>
4月1日	第12代消防長に新屋 朝夫氏が就任
5月1日	岸和田市指定消防水利規程を全部改正する
6月28日	磯上町 住宅火災 死者2名、負傷者1名、焼損延面積 211 m <sup>2</sup>
7月27日	第24回消防救助技術近畿地区指導会に出場 「ほふく救出・ロープ応用登はん・ロープ登はん」の部に入賞する
10月6日	神於町・上白原町地区に自主防災組織が結成される
10月12日	事務用機器の寄贈 岸和田遊技業組合から寄贈をうける
10月20日	指揮車の寄贈 岸和田市火災予防協会から寄贈をうける
10月25日	15m級はしご付消防ポンプ車を購入 八木出張所に配置 消防ポンプ自動車（CD-I型）を購入 春木出張所に配置

11月4日	消防フェスティバルを挙げる 広く市民とのふれあいを通して消防に対する理解を一層深めると共に、防火防災意識の高揚と火災をはじめとする災害防止の啓発を図る目的で実施
11月10日	APEC大阪会議の開催に伴う特別警備を実施する 大阪市消防学校において、府下各消防本部が参加して結団式を挙げる。期間中、宿泊施設及び高速道路において特別警備を実施する
12月26日	高度化救急業務実施に伴う心電図伝送装置等の協定を締結（岸和田徳洲会病院）
平成8年1月30日 (1996)	岸和田市幼年消防クラブ9園900名が結成され、12園1,150名となる (新規結成クラブ=双葉児童園・八木保育園・五風会保育園・山直南保育園 この花保育園・光陽保育園・久米田保育園・やまだい保育園・光明保育園)
2月6日	岸和田市消防署の組織に関する規程を一部改正する 山直分署用地の所有権移転に伴い、所在地が岸和田市岡山町262-5番地に変更
3月28日	畑町 工場火災 損害額53,102千円、焼損面積988㎡
3月29日	岸和田市消防本部及び消防署事務決裁規程を一部改正する
4月1日	岸和田市職員定数条例を一部改正する(155人) 岸和田市消防署の組織に関する規程を一部改正する 春木出張所を春木分署と改称する
6月10日	岸和田市の交替制勤務に従事する消防職員の勤務時間等に関する規程を一部改正する
7月25日	消防救助技術近畿地区指導会に出場 「ほふく救出」の部に入賞する
8月28日	尾生町 工場火災 損害額88,651千円、焼損面積940㎡
10月1日	泉州救命救急センターにおける研修に関する協定を締結 協定市町：8市3町 泉州地域救急業務連絡協議会が発足する 岸和田市消防警備規程を一部改正する
10月4日	上野町西自主防災組織が結成される
10月6日	南上町一丁目自主防災組織・春木旭町府宮住宅自主防災組織が結成される
10月8日	救助工作車を購入 本署に配置
11月10日	第1回自主防災会消火栓操法競技大会を開催 (内畑町・神楽目青少年広場、6組織参加)
11月24日	第52回国民体育大会開催に伴う剣道競技リハーサル大会の特別警備を実施する
平成9年1月1日 (1997)	岸和田市火災調査規程を制定する 岸和田市消防職員任用規程を一部改正する 題名を「岸和田市消防職員の採用及び昇任に関する規程」に改める
1月28日	高規格救急自動車を購入 山直分署に配置
2月23日	北阪町に自主防災組織が結成される
4月1日	第13代消防長に永野 健一氏が就任 岸和田市職員定数条例を一部改正する(157人)
4月27日	岸和田市自主防災会連絡協議会が発足 組織相互間の連携と組織の活性化を図るため15組織で発足する
7月8日	尾生町 工場火災 死者1名、損害額369,267千円、2棟延3,894㎡全焼
9月1日	大阪府下広域消防相互応援協定が一部改正される 岸和田市火災予防条例を一部改正する
10月28・29日	第52回国民体育大会開催に伴い、剣道競技大会会場の特別警備を実施する
11月2日	第2回自主防災会消火栓操法競技大会を開催(西之内町・中央公園、13組織参加)
11月9日	上野町東に自主防災組織が結成される
11月13日	水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)を購入 山直分署に配置
11月16日	葛城町に自主防災組織が結成される
12月14日	東ヶ丘町に自主防災組織が結成される
12月25日	「大阪府下自動車電話・携帯電話からの119番通報に関する申し合わせ」締結、施行される 大阪府下を10地域に分割し、地域ごとに代表する消防本部において、それぞれの地域内における携帯電話等から119番通報を受信し、代表消防本部の管轄区域外からの通報の場合は、管轄消防本部等へ転送するシステムを運用開始する

平成10年 1月1日 (1998)	岸和田市消防警備規程を一部改正する
2月27日	近畿大学医学部救命救急センターにおける研修に関する協定書を締結
3月31日	非常電源設備を各署所に設置する
4月1日	岸和田市火災予防条例を一部改正する 岸和田市火災予防条例施行規則を一部改正する 岸和田市職員定数条例を一部改正する(161名) 岸和田市消防本部の組織に関する規則を一部改正する 岸和田市消防署の組織に関する規程を一部改正する 岸和田市消防本部及び消防署事務決裁規程の一部改正する 消防職員旅費支給条例(昭和23年条例第49号)を廃止する 職員旅費条例に整理統合される
6月24日	自治体消防発足50周年 岸和田市火災予防協会創立50周年記念式典を挙げる 岸和田市火災予防協会から軽四輪自動車(3台)、積載・携帯無線機、事務用機器の寄贈をうける
7月30日	第27回消防救助技術近畿地区指導会において、「ほふく救出」第2位となる
8月28日	第27回全国消防救助技術大会に近畿地区代表として出場、「ほふく救出」入賞
9月27日	畑町に自主防災組織が結成される
10月1日	岸和田市火災予防条例を一部改正する
10月13日	神須屋町 倉庫火災 負傷者3名、損害額6,137千円、焼損面積815㎡
10月25日	第3回自主防災会消火栓操法競技大会を開催 (三ヶ山町・蜻蛉池公園、6組織参加)
平成11年 1月27日 (1999)	指揮調査車の寄贈 岸和田千亀利ライオンズクラブから寄贈をうける
3月3日	高規格救急自動車を購入 春木分署に配置
3月7日	北野町に自主防災組織が結成される
3月22日	新港町 工場火災 損害額159,852千円、焼損面積1,877㎡
4月1日	岸和田市消防本部の組織に関する規則を一部改正する 岸和田市救急業務実施に関する規程を一部改正する 岸和田市消防衛生管理規程を一部改正する
5月1日	岸和田市火災調査規程を一部改正する
7月26日	岸和田市火災予防条例施行規則を一部改正する
10月24日	第4回自主防災会消火栓操法競技大会を開催(西之内町・中央公園、17組織参加)
10月31日	第23回全国育樹祭開催に伴い、会場の特別警備を実施する
12月1日	岸和田市消防安全運転管理規程を制定する
12月5日	極楽寺町に自主防災組織が結成される
12月9日	消防ポンプ自動車(CD-I型)2台を購入 八木出張所・南掃守出張所に配置
平成12年 2月6日 (2000)	加守町3丁目に自主防災組織が結成される
2月20日	田治米町 工場火災 損害額80,857千円、焼損面積367㎡
4月1日	岸和田市消防本部の組織に関する規則を一部改正する 岸和田市消防署の組織に関する規程を一部改正する 岸和田市危険物規制規則を一部改正する 岸和田市消防職員被服等貸与規程を全部改正する 岸和田市火災予防条例を一部改正する 岸和田市火災予防条例施行規則を一部改正する
8月31日	岸和田市消防本部の組織に関する規則を一部改正する 岸和田市消防本部及び消防署事務決裁規程を一部改正する
11月12日	第5回自主防災会消火栓操法競技大会を開催(西之内町・中央公園、18組織参加)
12月13日	岸和田市火災予防条例を一部改正する
平成13年 1月19日 (2001)	大手町 工場火災 工場・倉庫・共同住宅等3棟全焼・1棟半焼、焼損延面積426㎡
3月1日	岸和田市消防安全運転管理規程を一部改正する

4月1日	第14代消防長に永橋 英志氏が就任 岸和田市手数料条例を一部改正する 岸和田市消防長告示第1号（消防用設備等の検査をする必要があると認める防火対象物の指定）を一部改正する 岸和田市消防長告示第2号（必要な知識及び技能を有する者の指定）を一部改正する
7月22日	春木若松町に自主防災組織が結成される
7月26日	第30回消防救助技術近畿地区指導会において、「ほふく救出」第3位となる
8月8日	第30回全国消防救助技術大会に近畿地区代表として出場 「ほふく救出」入賞
11月11日	第6回自主防災会消火栓操法大会を開催（西之内町・中央公園、18組織参加）
11月22日	葛城町 住宅火災 死者1名、焼損延面積100㎡
平成14年2月6日 (2002)	荒木町 住宅火災 1棟全焼、死者1名
2月12日	岸和田市救急業務実施に関する規程を一部改正する
3月27日	岸和田市救急業務実施に関する規程を一部改正する
4月1日	特例市の指定を受ける 岸和田市消防吏員服装規則を一部改正する
5月24日	中井町2丁目 工場火災 工場1棟全焼、他4棟全焼、焼損面積2,850㎡、損害額888,771千円
10月25日	岸和田市火災予防条例を一部改正する
11月10日	第7回自主防災会消火栓操法大会を開催（西之内町・中央公園、17組織参加）
12月10日	災害対策用高規格救急車を購入 本署に配置
平成15年1月26日 (2003)	下野町 住宅火災 死者1名
2月1日	沼町 住宅兼店舗火災 死者1名、店舗兼住宅等2棟全焼、焼損延面積223㎡
3月13日	岸和田市火災予防違反処理規程を一部改正する
4月1日	第15代消防長に井出 明氏が就任 岸和田市消防本部等公印規程を一部改正する 岸和田市消防署の組織に関する規程を一部改正する 岸和田市消防本部及び消防署事務決裁規程を一部改正する
4月6日	春木泉町 共同住宅火災 死者1名、焼損延べ面積45㎡
8月1日	岸和田市火災予防条例施行規則を一部改正する
10月22日	第16回全国女性消防操法大会に岸和田市女性消防隊が出場する
10月27日	西大路町 工場火災 焼損延べ面積1,914㎡、損害額82,720千円
11月7日	木材町 工場火災 焼損延べ面積3,863㎡、損害額348,829千円
11月9日	第8回自主防災会消火栓操法競技大会を開催 （稲葉町・近畿ポリテクカレッジ、14組織参加）
平成16年1月27日 (2004)	池尻町 住宅火災 1棟全焼、1棟部分焼、2棟ぼや
4月1日	第16代消防長に瀧藤 修一氏が就任 岸和田市危険物規制規則を一部改正する
5月7日	西大路町 工場火災 焼損延面積1,059㎡、損害額39,824千円
6月18日	岸和田市火災予防条例を一部改正する
7月29日	第33回消防救助技術近畿地区指導会において、「ほふく救出」第1位となる
8月26日	第33回全国消防救助技術大会に近畿地区代表として出場 「ほふく救出」入賞
10月1日	救急ワークステーションの試行運用を開始する （実施場所：市立岸和田市民病院、岸和田徳洲会病院）
10月28・29日	台風23号災害により兵庫県豊岡市へ緊急消防援助隊として出場する （春木消防隊）
10月31日	作才町に自主防災組織が結成される

11月7日	第9回自主防災会消火栓操法大会を開催（西之内町・中央公園、13組織参加）
12月7日	災害対応特殊消防ポンプ自動車を購入 山直分署に配置
平成17年4月1日 (2005)	岸和田市消防団の設置に関する条例を制定 岸和田市消防団員の定数、任免、報酬、服務等に関する条例を制定 岸和田市消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例を制定 岸和田市消防職員賞じゅつ金条例を一部改正する 消防功労章条例を一部改正する
7月13日	磯上町 店舗火災 焼損面積 400 m <sup>2</sup>
7月22日	野田町 建物火災 焼損面積 660 m <sup>2</sup>
9月23日	岸和田市消防団結団式を挙げる
10月1日	岸和田市火災予防条例を一部改正する
10月22日	流木町に自主防災組織が結成される
12月20日	高規格救急自動車を購入 山直分署に配置
12月26日	消防ポンプ自動車（水槽付CD-I型、積載水量900L）を購入 東葛城出張所に配置
平成18年1月20日 (2006)	大沢町 住宅火災 焼損面積 269 m <sup>2</sup>
3月23日	岸和田市火災予防条例を一部改正する
4月1日	岸和田市火災予防条例施行規則を一部改正する 岸和田市職員定数条例を一部改正する（166名） 岸和田市消防警備規程を一部改正する 岸和田市消防本部の組織に関する規則を一部改正する 岸和田市消防署の組織に関する規程を一部改正する
8月29日	岸和田市消防本部及び消防署の設置等に関する条例を一部改正する
9月4日	岸和田市消防署の組織に関する規程を一部改正する
9月13日	岸和田市消防署八木出張所に救急隊1隊増隊
10月1日	松風町 住宅火災 焼損面積 177 m <sup>2</sup>
10月14日	第11回自主防災会消火栓操法競技大会を開催 （西之内町・岸和田市総合体育館、11組織参加）
12月26日	高規格救急自動車を購入 八木出張所配備
平成19年1月6日 (2007)	消防出初め式（千亀利公園周辺）
1月8日	磯上町 住宅火災 死者1名
1月22日	岸和田市火災予防条例施行規則を一部改正する
2月1日	消防新庁舎建設検討委員会を設置
4月1日	岸和田市の交替制勤務に従事する消防職員の勤務時間等に関する規程を一部改正する 岸和田市消防職員の採用及び昇任に関する規程を一部改正する
5月10日	岸野町 建物火災 焼損面積 424 m <sup>2</sup>
5月23日	予防活動車の寄贈 岸和田市火災予防協会から寄贈をうける
7月28日	第36回消防救助技術近畿地区指導会において、「引揚救助」第1位となる
8月1日	岸和田市消防職員の採用及び昇任に関する規程を一部改正する
8月22日	第36回全国消防救助技術大会に近畿地区代表として出場 「引揚救助」入賞
9月19日	臨海町 原料倉庫火災
11月1日	岸和田市消防本部電子署名実施規程を制定
11月5日	第12回自主防災会消火栓操法競技大会を開催 （西之内町・岸和田市総合体育館、13組織参加）
12月2日	土生町に自主防災組織が結成される
平成20年1月11日 (2008)	消防出初め式（千亀利公園周辺）
4月1日	岸和田市職員定数条例を一部改正する（175名） 岸和田市消防本部の組織に関する規則を一部改正する

5月1日	岸和田市消防職員委員会に関する規則を一部改正する
5月2日	大沢町 住宅火災 焼損面積 137 m <sup>2</sup>
7月26日	第37回消防救助技術近畿地区指導会において、「引揚救助」第2位となる
8月20日	第1回大阪府泉州ブロック消防広域化検討会が開催される
8月29日	第37回全国消防救助技術大会に近畿地区代表として出場 「引揚救助」入賞
8月31日	岸之浦町において、平成20年度緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練が実施される
9月1日	岸之浦町において、平成20年度近畿府県合同防災訓練が実施される
10月1日	消防本部庁舎新築安全祈願祭が挙行される
10月26日	磯上町に自主防災組織が結成される
11月20日	消防ポンプ自動車（水槽付CD-I型、積載水量900L）を購入 春木分署に配置
11月23日	第13回自主防災会消火栓操法競技大会を開催 （西之内町・岸和田市総合体育館、13組織参加）
12月6日	真上町 工場火災 焼損面積 156 m <sup>2</sup> 負傷者1名
平成21年1月7日 (2009)	消防出初め式（千亀利公園周辺）
3月14日	臨海町 工場火災 焼損面積 844 m <sup>2</sup> 、死者1名、負傷者8名
4月1日	第17代消防長に上田 三代松氏が就任
4月21日	南上町 共同住宅火災 焼損面積 234 m <sup>2</sup>
6月4日	岸之浦町において平成21年第33回岸和田市総合防災訓練が実施される
6月14日	磯上町 共同住宅火災 焼損面積 283 m <sup>2</sup>
10月25日	天神山校区に自主防災組織が結成される
11月7日	岸和田市消防本部新庁舎が完成し、上松町に移転 岸和田市消防本部新庁舎完成に伴い、南掃守出張所が移転 岸和田市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する 岸和田市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則を制定する 岸和田市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する 岸和田市消防職員委員会に関する規則の一部を改正する 資機材搬送車の寄贈 岸和田市火災予防協会から寄贈をうける
11月15日	第14回自主防災会消火栓操法競技大会を開催 （西之内町・岸和田市総合体育館、12組織参加）
12月28日	南町 共同住宅火災 焼損面積 16 m <sup>2</sup> 、死者1名
平成22年1月7日 (2010)	消防出初め式（千亀利公園周辺）
1月25日	緑ヶ丘町に自主防災組織が結成される
1月28日	岸和田市消防本部消防署が上松町に移転し、南掃守出張所が閉鎖され、旧消防署に岸城分署が設置される 岸和田市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則を制定 岸和田市消防本部の組織に関する規則の一部を改正する 岸和田市消防職員委員会に関する規程の一部を改正する 岸和田市消防署の組織に関する規程の一部を改正する
3月3日	地蔵浜町 工場火災 焼損面積 420 m <sup>2</sup>
4月1日	岸和田市職員定数条例を一部改正する（179名）
4月23日	上松町上松台西に自主防災組織が結成される
5月17日	高規格救急自動車を購入 春木分署に配置 東大路町 長屋住宅火災 焼損面積 836 m <sup>2</sup>

5月22日	加守町4丁目 長屋住宅火災 焼損面積 301 m <sup>2</sup> 、死者1名、負傷者1名
6月11日	平成22年度(第34回)岸和田市総合防災訓練が実施される
10月20日	地蔵浜町 車両火災 車両一台焼損、死者1名
10月28日	パトロール車の寄贈 岸和田ライオンズクラブから寄贈をうける
10月31日	太田町に自主防災組織が結成される
11月4日	上松町 住宅火災 焼損面積 168 m <sup>2</sup> 、死者1名
11月14日	第15回自主防災会消火栓操法大会を開催 (西之内町・岸和田市総合体育館、13組織参加)
11月23日	上野町西 住宅火災 焼損面積 65 m <sup>2</sup> 、死者1名
12月1日	救急医療相談業務に係る応援協定を締結(大阪市との間)
平成23年1月7日 (2011)	消防出初め式(千亀利公園周辺)
3月11日	東日本大震災発生、緊急消防援助隊大阪府隊として消防隊・救急隊延べ17名が応援出動する
3月12日	田治米町 車両火災 死者1名
4月1日	第18代消防長に貝塚谷 光一氏が就任 岸和田市消防職員の採用及び昇任に関する規程の一部を改正する
4月10日	木材町 工場火災 焼損表面積 144 m <sup>2</sup> 、損害額 39,933千円
5月9日	河合町 住宅火災 焼損面積 135 m <sup>2</sup> 、負傷者2名
5月26日	岸和田市消防本部マスコットキャラクター「きしぼう」誕生
6月10日	平成23年度(第35回)岸和田市総合防災訓練が実施される
6月15日	内畑町 倉庫火災 焼損面積 11 m <sup>2</sup> 、死者1名
8月31日	流木町 工場火災 焼損面積 600 m <sup>2</sup> 、損害額 25,040千円
10月15日	「第2回防災・安全フィールドワークキャラバン in 泉南」が港緑町で開催される
11月27日	第16回自主防災会消火栓操法大会を開催 (西之内町・岸和田市総合体育館、10組織参加)
12月8日	河合町 住宅火災 焼損面積 342 m <sup>2</sup>
12月18日	消防ポンプ自動車(水槽付CD-I型、積載水量900L)を購入 岸城分署に配置
平成24年1月7日 (2012)	消防出初め式(千亀利公園周辺)
1月16日	40m級はしご付消防自動車を購入 本署に配置
2月8日	下野町 共同住宅火災 負傷者2名 焼損面積 115 m <sup>2</sup> 損害額 12,644千円
2月24日	土生町 共同住宅火災 負傷者1名 焼損面積 61 m <sup>2</sup> 損害額 5,211千円
2月3日	春の火災予防運動キャンペーンを開催 (港緑町 浪切ホール祭りの広場及びその周辺) 玄覚 悠子さんに一日消防長を委嘱
3月16日	保安3法に係る事務が大阪府から権限を移譲される
4月1日	岸和田市消防関係事務手数料条例を制定する 岸和田市消防関係事務手数料条例施行規則を制定する 岸和田市消防本部の組織に関する規則を一部改正する 岸和田市火薬類取締法に基づく事務取扱規則を制定する 岸和田市高圧ガス保安法に基づく事務取扱規則を制定する 岸和田市液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に基づく事務取扱規則を制定する 消防長に対する事務委任に関する規程を全部改正する

5月28日	春木中町 店舗兼用住宅火災 負傷者2名 焼損面積72㎡ 損害額15,925千円
6月17日	流木町 工場火災 焼損面積685㎡ 損害額32,972千円
7月4日	平成24年度(第36回)岸和田市総合防災訓練が実施される
9月28日	上松町 住宅火災 死者1名
10月12日	三田町 事務所火災
11月19日	負傷者2名 焼損面積4㎡ 損害額304千円 救助工作車を購入 本署に配置
11月25日	第17回自主防災会消火栓操法大会を開催 (西之内町 中央公園臨時第1駐車場 11組織参加)
11月30日	化学Ⅱ型消防ポンプ自動車を購入 本署に配置 高規格救急自動車を購入 山直分署に配置
12月1日	岸和田市火災予防条例施行規則を一部改正する
12月25日	下池田町 店舗火災 負傷者2名 焼損面積41㎡ 損害額10,566千円
平成25年1月7日 (2013)	消防出初め式(千亀利公園周辺)
1月8日	下池田町 ガレージ火災 負傷者1名 焼損面積80㎡ 損害額1,764千円
1月10日	山直中町 障害者支援施設建物火災 焼損面積358㎡ 損害額17,423千円
2月24日	春の火災予防運動キャンペーンを開催 (港緑町 浪切ホール祭りの広場及びその周辺) 第66代横綱 若乃花 花田虎上さんに一日消防長を委嘱
3月12日	岸和田市消防職員立入検査証等に関する規則を一部改正する
4月1日	岸和田市火災調査規程を一部改正する
4月10日	下野町 長屋住宅火災 負傷者2名 焼損面積6㎡ 損害額182千円
5月1日	岸和田市消防本部電子署名実施規程を一部改正する
5月4日	本町 共同住宅火災 負傷者1名 焼損面積43㎡ 損害額2,626千円
5月30日	平成25年度(第37回)岸和田市総合防災訓練が実施される
6月1日	岸和田市消防本部及び消防署事務決裁規程を一部改正する
6月8日	稲葉町 住宅火災 死者1名 焼損面積40㎡ 損害額450千円
8月12日	尾生町 納屋火災 焼損面積130㎡ 損害額3,334千円
9月29日	上野町東 共同住宅火災 死者1名
10月31日	救助工作車Ⅰ型ポンプ付消防自動車を購入 山直分署に配置
11月10日	高規格救急車を購入 本署に配置
11月23日	平成25年度岸和田市防災福祉コミュニティシンポジウムを開催 (荒木町 岸和田市立文化会館 自主防災会参加)
平成26年1月5日 (2014)	消防出初め式(千亀利公園周辺)
1月10日	戎町 住宅火災 負傷者1名 焼損面積10㎡ 損害額1,562千円
3月2日	春の火災予防運動キャンペーンを開催 (港緑町 浪切ホール祭りの広場及びその周辺) 川崎 亜沙美さんに一日消防長を委嘱
3月3日	沼町 作業所火災 焼損面積398㎡ 損害額38,745千円
3月16日	荒木町 共同住宅火災 負傷者2名 焼損面積91㎡ 損害額8,644千円
4月1日	第19代消防長に藤原 秀一氏が就任

4月7日	塔原町 工場火災 焼損面積 357 m <sup>2</sup> 損害額 27,707 千円
5月18日	第 18 回自主防災会消火栓操法競技大会を開催 7 組織が参加 (西之内町 中央公園臨時駐車場)
5月23日	平成 26 年度(第 38 回)岸和田市総合防災訓練を実施
6月1日	消防救急デジタル無線の運用を開始
6月27日	小松里町 工場火災 焼損面積 610 m <sup>2</sup> 損害額 47,045 千円
7月1日	岸和田市火災予防条例の改正 (対象火気器具等の取扱い基準の整備) (露天等の開設届出)
7月27日	土生町 店舗兼住宅火災 負傷者 1 名 焼損面積 369 m <sup>2</sup> 損害額 16,974 千円
8月30日	第 1 回岸和田市警防技術指導会を開催
9月6日	大阪市総合防災実働訓練実施に伴い、岸和田市災害対策本部・初動対策室設置 運営訓練を実施
9月29日	山直中町 住宅火災 焼損面積 50 m <sup>2</sup> 損害額 10,759 千円
12月17日	本町 共同住宅火災 負傷者 2 名 焼損面積 11 m <sup>2</sup> 損害額 4,342 千円
平成27年 1月1日 (2015)	南上町一丁目 長屋住宅火災 死者 1 名 負傷者 2 名 焼損面積 146 m <sup>2</sup>
1月7日	消防出初め式(千亀利公園周辺)
3月1日	岸和田市貝塚市山間部消防合同訓練に参加 貝塚市木積 大阪府立少年自然の家 つどいの広場付近 (岸和田市消防本部 17 名 岸和田市消防団 17 名)
3月25日	岸和田市消防署の組織に関する規則の一部を改正する
5月29日	平成 27 年度(第 39 回)岸和田市総合防災訓練が実施される
7月19日	第 44 回消防救助技術近畿地区指導会に出場 引揚救助の部で第 2 位の成績を収める
8月29日	第 44 回全国消防救助技術大会に引揚救助の部で出場
9月5日	第 2 回岸和田市警防技術指導会を開催
9月30日	並松町 織物工場火災 焼損面積 1,224 m <sup>2</sup> 負傷者 1 名
10月8日	木材町 工場火災 焼損面積 2,998 m <sup>2</sup>
11月25日	第 3 回大阪府下警防技術指導会に出場 第 2 位(優秀賞)の成績を収める
11月26日	岸和田市消防本部の組織に関する規則の一部を改正する 岸和田市消防本部公印等規程の一部を改正する
11月30日	岡山町 住宅火災 死者 1 名 焼損面積 127 m <sup>2</sup>
12月13日	平成 27 年度岸和田市防災福祉コミュニティシンポジウムを開催 (荒木町 岸和田市立文化会館)
12月28日	相川町 織物工場火災 焼損面積 382 m <sup>2</sup>

## 平成 28 年中の主な出来事

- 1 月 7 日 消防出初め式（千亀利公園周辺）
- 2 月 5 日 感染症（一類、二類）患者搬送訓練を実施
- 4 月 1 日 岸和田市火災予防条例の一部を改正する  
岸和田市危険物規制規則の一部を改正する
- 5 月 24 日 平成 28 年度（第 41 回）岸和田市総合防災訓練が実施される（競輪場駐車場）
- 6 月 9 日 健康危機管理対応訓練を実施
- 6 月 9 日 南ブロック合同救助訓練に参加（堺市戎島訓練場）
- 6 月 22 日 危険物安全週間の行事の一環として危険物施設訓練を実施（臨海町出光興産岸和田油槽所）
- 6 月 23 日 泉州南地域合同救助訓練に参加（泉南市消防本部消防訓練場）
- 7 月 23 日 第 45 回消防救助技術近畿地区指導会に出場
- 7 月 23 日 藤井町 1 丁目 共同住宅火災  
負傷者 1 名 焼損面積 30 m<sup>2</sup>
- 7 月 30 日 岡山町 住宅火災  
焼損面積 35 m<sup>2</sup>
- 9 月 3 日 第 3 回岸和田市警防技術指導会を開催
- 9 月 4 日 加守町 1 丁目 倉庫火災  
焼損面積 324 m<sup>2</sup>
- 9 月 10 日 「救急の日」における普及啓発活動を実施
- 11 月 9 日 平成 28 年度危険物等積載車両一斉取り締まりを実施
- 11 月 23 日 危険物安全週間の行事の一環として危険物施設訓練を実施（臨海町出光興産岸和田油槽所）
- 11 月 25 日 第 4 回大阪府下警防技術指導会に出場
- 12 月 26 日 南町 住宅火災  
焼損面積 35 m<sup>2</sup>



マスコットキャラクター  
『きしぼう』

## 歴代消防長

代	在任期間	氏名
初代	昭和23年3月7日～昭和27年6月27日	篠原 勇
2代	昭和27年7月23日～昭和36年2月21日	田中 清市
3代	昭和36年3月25日～昭和39年10月3日	芝本 磐夫
4代	昭和39年12月1日～昭和48年3月31日	湯谷 稔
5代	昭和48年4月2日～昭和55年7月11日	信貴 堅一
6代	昭和55年7月12日～昭和58年8月3日	松山 辰見
7代	昭和58年8月4日～昭和60年3月31日	原 徳一
8代	昭和60年4月1日～昭和61年3月31日	西村 元治
9代	昭和61年4月1日～平成2年3月31日	清瀬 喜代隆
10代	平成2年4月1日～平成5年3月31日	森 信雄
11代	平成5年4月1日～平成7年3月31日	久高 幸一郎
12代	平成7年4月1日～平成9年3月31日	新屋 朝夫
13代	平成9年4月1日～平成13年3月31日	永野 健一
14代	平成13年4月1日～平成15年3月31日	永橋 英志
15代	平成15年4月1日～平成16年3月31日	井出 明
16代	平成16年4月1日～平成21年3月31日	瀧藤 修一
17代	平成21年4月1日～平成23年3月31日	上田 三代松
18代	平成23年4月1日～平成26年3月31日	貝塚谷 光一
19代	平成26年4月1日～平成27年11月25日	藤原 秀一
20代	平成28年1月1日～現在に至る	矢野 常和

(平成29年4月1日現在)



---

---

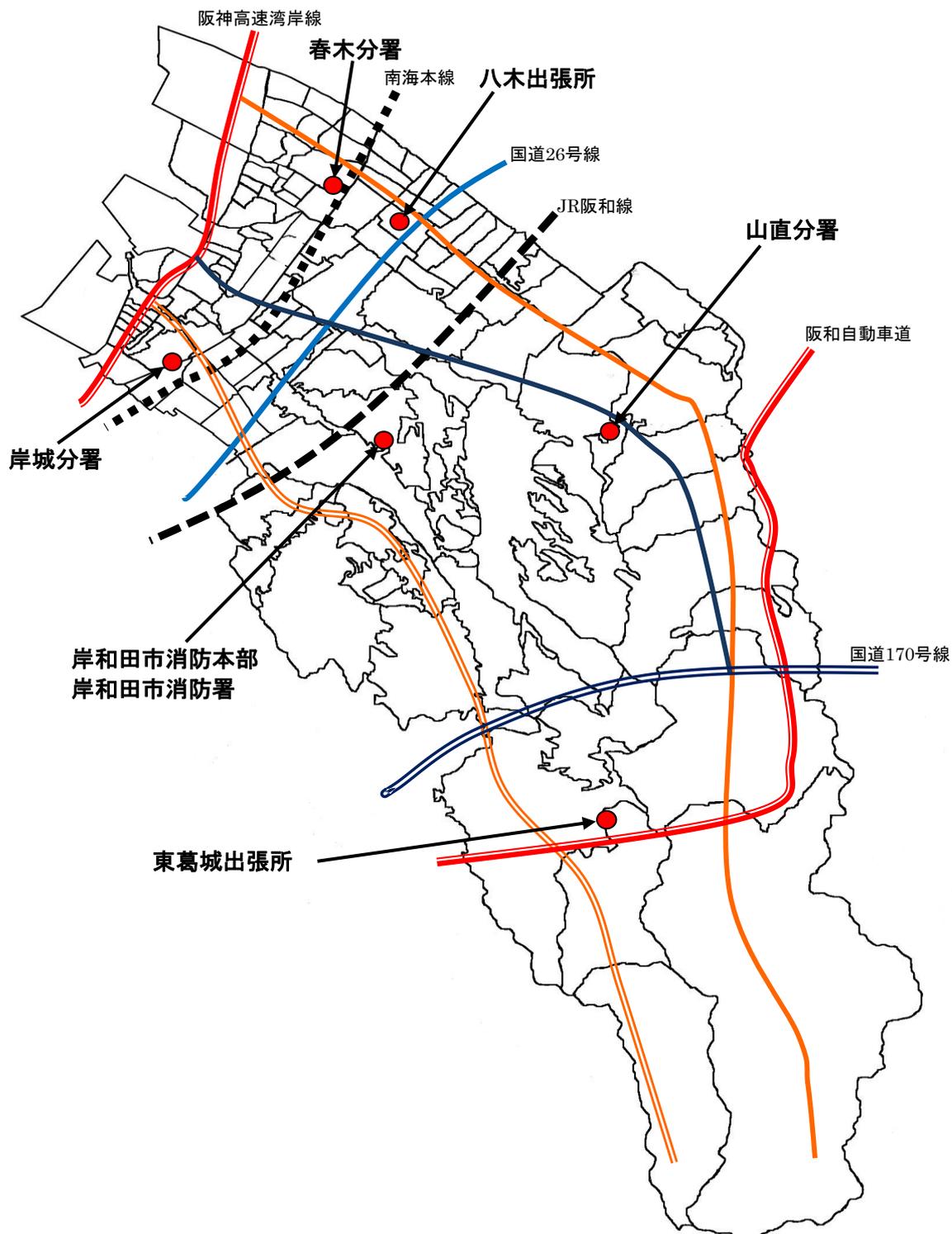
総務

---

---



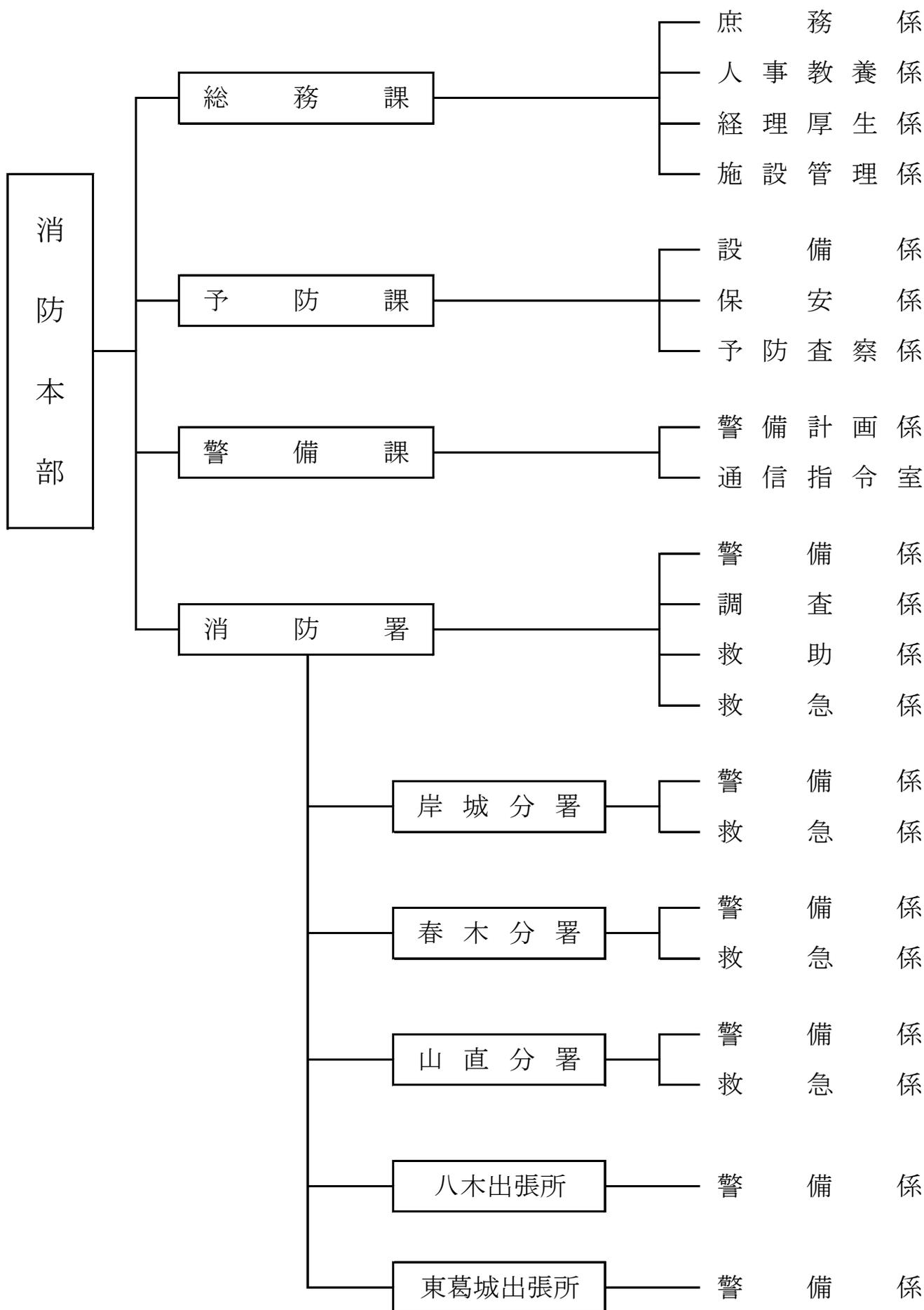
# 岸和田市消防本部及び署所の分布図



## 消防庁舎の現況

	消防本部 (消防署)	山直分署	春木分署	岸城分署	東葛城出張所	八木出張所
所在地	上松町3-7-21	岡山町262-5	春木若松町22-27	岸城町7-1	神於町232-8	中井町1-17-23
敷地面積	3,731.00	396.70	269.09	550.86	220.70	291.00
建面積	1,469.00	169.80	146.50	325.64	74.96	154.14
延面積	3,847.00	259.80	211.26	608.00	149.92	259.64
構造	R C造 4 F	R C造 2 F	R C造 2 F	S 造 2 F	R C造 2 F	R C造 2 F
竣工	平成21年11月	昭和45年3月	平成3年5月	平成29年2月	昭和56年5月	昭和47年6月
業務開始 (旧庁舎を含む)	昭和23年3月	昭和23年3月	昭和28年4月	昭和23年3月	昭和31年4月	昭和47年6月

# 組織機構



# 本部及び署所の事務分掌

## 消 防 本 部

### 総務課

#### 〈庶務係〉

- 1 文書及び公印に関する事。
- 2 交際に関する事。
- 3 秘書に関する事。
- 4 企画に関する事。
- 5 条例及び規則並びに本部及び消防署の公示令達に関する事。
- 6 公務災害補償に関する事。
- 7 消防施設の起債及び補助金に関する事。
- 8 総括消防統計に関する事。
- 9 消防団に関する事。
- 10 他の課に属しない事。

#### 〈人事教養係〉

- 1 職員の教養に関する事。
- 2 職員の勤務規律及び服務に関する事。
- 3 諸礼式に関する事。
- 4 職員の人事、身分及び配置に関する事。
- 5 消防表彰に関する事。
- 6 消防職員委員会に関する事。

#### 〈経理厚生係〉

- 1 予算及び決算に関する事。
- 2 物品の出納に関する事。
- 3 職員の給与に関する事。
- 4 貸与品及び給与品に関する事。
- 5 消防手数料その他の手数料に関する事。
- 6 職員の福利厚生に関する事。
- 7 職員の保健衛生に関する事。

#### 〈施設管理係〉

- 1 消防施設、物品等の管理に関する事。
- 2 車両の登録及び車体検査に関する事。
- 3 消防機械器具の装備及び研究改善に関する事。
- 4 消防主力機械の配置に関する事。
- 5 消防機械技術の研究及び指導教養に関する事。
- 6 自動車の安全運転管理に関する事。
- 7 消防車両等の整備及び企画に関する事。

### 予防課

#### 〈設備係〉

- 1 建築確認申請同意事務に関する事。
- 2 消防用設備等設置指導及び検査に関する事。
- 3 消防用設備等の点検報告に関する事。
- 4 都市計画に関する事。
- 5 その他設備事務に関する事。

#### 〈保安係〉

- 1 危険物の許可、検査及び規制に関する事。

- 2 危険物施設の立入検査に関する事。
- 3 危険物取扱者に関する事。
- 4 火薬類取締法（昭和25年法律第149号）に基づく事務のうち、大阪府から委任を受けたものに関する事。
- 5 高圧ガス保安法（昭和26年法律第204号）に基づく事務のうち、大阪府から委任を受けたものに関する事。
- 6 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）に基づく事務のうち、大阪府から委任を受けたものに関する事。

#### 〈予防査察係〉

- 1 防火思想の普及啓発に関する事。
- 2 防火管理者の講習及び指導に関する事。
- 3 防火対象物の立入検査に関する事。
- 4 火を使用する設備等の届出及び指導に関する事。
- 5 自衛消防隊及び幼年、少年又は婦人の防火クラブの育成指導に関する事。
- 6 広報に関する事。
- 7 関係諸団体の事務に関する事。
- 8 その他予防事務に関する事。

### 警備課

#### 〈警備計画係〉

- 1 消防警備計画に関する事。
- 2 消防出場区域の設定に関する事。
- 3 消防相互応援協定に関する事。
- 4 通信施設の企画に関する事。
- 5 中高層建築物等の警備対策に関する事。
- 6 地震、風水害その他の災害の消防対策に関する事。
- 7 消防主力機械の運用計画に関する事。
- 8 都市計画法（昭和43年法律第100号）に基づく開発行為の同意に関する事。
- 9 消防水利計画に関する事。
- 10 救急業務の企画調整に関する事。

#### 〈通信指令室〉

- 1 緊急出動指令に関する事。
- 2 消防無線及び有線電話の保安全管理に関する事。
- 3 通信及び情報施設の運用に関する事。
- 4 災害現場の情報収集及び連絡に関する事。
- 5 消防情報等の記録に関する事。
- 6 非常警備及び職員の非常招集に関する事。
- 7 消防通信の運用に関する事。
- 8 救急医療情報の収集に関する事。
- 9 消防無線局の登録申請に関する事。

## 消防署

### 〈警備係〉

- 1 消防活動に関する事。
- 2 火災その他の災害の警戒及び防御活動に関する事。
- 3 職員の勤務配置に関する事。
- 4 消防訓練等の指導に関する事。
- 5 消防主力機械の保安全管理に関する事。
- 6 職員の訓練及び礼式に関する事。
- 7 消防地水利及び消防対象物の調査に関する事。
- 8 消防水利の保安全管理に関する事。
- 9 文書の受発及び保存他所管の庶務に関する事。

### 〈調査係〉

- 1 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- 2 火災原因の分析及び鑑識に関する事。
- 3 特殊災害、自然災害等の調査及び活動記録に関する事。
- 4 火災証明等の発行に関する事。
- 5 消防訓練記録に関する事。
- 6 火災の原因及び損害の統計に関する事。

### 〈救助係〉

- 1 救助活動に関する事。
- 2 救助技術の研究及び開発に関する事。
- 3 救助資機材の保安全管理に関する事。
- 4 救助統計に関する事。
- 5 高圧ガス製造施設の保安全管理に関する事。

### 〈救急係〉

- 1 救急活動に関する事。
- 2 救急医療機関の連絡調整に関する事。
- 3 救急技術の研究及び開発に関する事。
- 4 救急技術の訓練指導に関する事。
- 5 救急資機材の保安全管理に関する事。
- 6 庁内の衛生管理に関する事。
- 7 救急統計に関する事。
- 8 救急に関する証明の発行に関する事。

## 岸城分署・春木分署・山直分署

### 〈警備係〉

- 1 消防活動に関する事。
- 2 火災その他の災害の警戒及び防御活動に関する事。
- 3 消防訓練等の指導に関する事。
- 4 消防主力機械の保安全管理に関する事。
- 5 職員の訓練及び礼式に関する事。
- 6 消防地水利及び消防対象物の調査に関する事。
- 7 消防水利の保安全管理に関する事。
- 8 文書の受発及び保存他所管の庶務に関する事。

## 〈救急係〉

- 1 救急活動に関する事。
- 2 救急医療機関の連絡調整に関する事。
- 3 救急技術の研究及び開発に関する事。
- 4 救急技術の訓練指導に関する事。
- 5 救急資機材の保安全管理に関する事。
- 6 庁内の衛生管理に関する事。

## 八木出張所・東葛城出張所

### 〈警備係〉

- 1 消防活動に関する事。
- 2 火災その他の災害の警戒及び防御活動に関する事。
- 3 消防訓練等の指導に関する事。
- 4 消防主力機械の保安全管理に関する事。
- 5 職員の訓練及び礼式に関する事。
- 6 消防地水利及び消防対象物の調査に関する事。
- 7 消防水利の保安全管理に関する事。
- 8 文書の受発及び保存他所管の庶務に関する事。

## 職員の配置状況

(平成29年4月1日現在)

所属別	階級別	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	職員
合計		178 (8)	1	6	17	56	42 (8)		56	
消防本部	消防長	1	1							
	消防次長	1		1						
	総務課	12		1	2	3	1		5	
	予防課	11 (1)		1	2	5	2 (1)		1	
	警備課	10 (6)		1	3	3	3 (6)			
小計		35 (7)	1	4	7	11	6 (7)		6	
消防署	本署	61 (1)		2	10	18	15 (1)		16	
	岸城分署	22				8	2		12	
	山直分署	20				6	6		8	
	春木分署	20				7	6		7	
	東葛城出張所	10				2	5		3	
	八木出張所	10				4	2		4	
小計		143 (1)		2	10	45	36 (1)		50	

※ ( )は再任用職員数

## 職員の資格取得状況

(平成29年4月1日現在)

種別	階級別	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	職員
大型自動車運転免許		69 (6)	1	1	6	28	20 (6)		13	
中型自動車運転免許		12				1	6		5	
中型自動車運転免許(8t)		61 (2)		5	11	27	13 (2)		5	
普通自動車運転免許		36					3		33	
危険物取扱者免状(乙4)		14 (1)		2	4	6	1 (1)		1	
第2・3級陸上特殊無線技士		26 (2)			4	14	4 (2)		4	
ガス溶接技能		6 (3)				2	3 (3)		1	
2級小型船舶操縦士		42 (1)		2	7	17	9 (1)		7	
潜水士免許		28 (3)			1	10	7 (3)		10	
2級自動車整備士		1				1				
衛生管理者		3				1	1		1	
救急救命士免許		39 (2)		2	5	17	12 (2)		3	
高圧ガス保安責任者(丙種)		7 (1)		2		3	(1)		2	
玉掛技能		19 (1)			2	10	5 (1)		2	
小型移動式クレーン		19 (1)			2	10	5 (1)		2	
電気(アーク)溶接		1 (1)				1	(1)			
第2種酸素欠乏危険作業主任者		7 (1)		1	2	2	2 (1)			
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者		13				8	4		1	
特定化学物質作業責任者		1			1					

※ ( )は再任用職員数

## 職員の勤続年数

(平成29年4月1日現在)

階級別 勤続年数	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	職員	計
5年未満							32		32
5年～9年					7		23		30
10年～14年					9		1		10
15年～19年				7	3				10
20年～24年				14	9				23
25年～29年			3	19	14				36
30年～34年		3	10	13					26
35年以上	1	3	4	3	(8)				11(8)
計	1	6	17	56	42(8)		56		178(8)

※( )は再任用職員数

## 年齢別職員数

(平成29年4月1日現在)

階級別 年齢	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	職員	計
20歳以下							7		7
21歳～25歳							29		29
26歳～30歳					5		19		24
31歳～35歳				1	8		1		10
36歳～40歳				4	6				10
41歳～45歳				19	19				38
46歳～50歳			3	17	4				24
51歳～55歳		3	10	10					23
56歳以上	1	3	4	5	(8)				13(8)
計	1	6	17	56	42(8)		56		178(8)

※( )は再任用職員数

# 当初予算の推移

(単位：千円)

年度 項目		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
		一般会計	75,136,424	73,703,129	74,747,071	77,388,424	78,468,192
消防費		1,903,833	1,879,411	2,035,601	2,036,019	1,948,528	
構成比 (%)		2.53	2.54	2.72	2.63	2.48	
消防費の内訳	常備消防費	1,528,918	1,587,751	1,493,395	1,648,785	1,498,889	
	非常備消防費	6,495	7,510	6,452	5,612	6,128	
	消防施設費	327,536	200,639	164,088	152,604	397,476	
	水防費	18,098	24,166	17,962	20,382	19,529	
	災害対策費	22,786	59,345	353,704	208,636	26,506	
性質別経費の内訳	消費的経費	人件費	1,504,143	1,564,613	1,443,111	1,595,802	1,442,140
		物件費	120,940	147,482	136,354	147,138	138,085
	維持補修費	—	—	8,533	8,492	11,793	
	扶助費	22,150	24,371	25,490	25,490	25,490	
	補助費等	—	—	61,956	69,864	69,196	
	小計	1,647,233	1,736,466	1,675,444	1,846,786	1,686,704	
投資的経費		236,600	122,945	360,157	189,233	261,824	
消防費の財源内訳	国庫支出金	14,488	—	153,106	88,058	14,635	
	府庫支出金	2,404	4,783	14,499	4,662	6,354	
	使用料・手数料	3,045	5,665	4,185	5,069	4,839	
	寄付金	—	—	—	—	—	
	諸収入	4,896	7,707	4,212	3,350	3,345	
	地方債	187,600	110,100	209,700	107,200	255,500	
	税等	1,687,844	1,751,795	1,659,899	1,827,680	1,663,855	

# 決算状況

(単位：千円)

年度 項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
一般会計	72,138,083	77,688,505	72,884,149	73,832,287	76,760,781	
消防費	2,017,223	2,156,902	1,818,122	1,921,558	2,088,378	
内 訳	常備消防費	1,624,021	1,552,558	1,543,775	1,477,391	1,663,889
	非常備消防費	6,627	6,073	7,335	6,454	5,121
	消防施設費	349,929	566,578	195,468	158,331	160,209
	水防費	25,695	20,562	25,598	21,865	22,217
	災害対策費	10,949	11,129	45,942	257,515	236,943
基準財政需要額 (A)	2,239,653	2,262,599	2,164,533	2,209,110	2,217,569	
消防費の決算額 (普通会計)	1,810,529	199,215	1,662,114	1,870,189	1,879,836	
一般財源充当額 (B)	1,586,757	1,530,030	1,541,372	1,575,167	1,614,478	
充 当 率 (B) / (A)	0.71	0.68	0.71	0.71	0.73	
主 な 事 業	40m級はしご付 消防自動車1台 消防ポンプ自動 車(水槽付CD- I型)1台 高規格救急自動 車1台	高規格救急自動 車1台 救助工作車1台 化学II型消防ポ ンプ自動車1台	消防ポンプ自動 車(水槽付CD- I型)1台 高規格救急自動 車1台	災害対応特殊消 防ポンプ自動車 (CD-I型)1台	岸城分署建て替 え(平成27年・28 年継続事業)	

## 人口、世帯数に対する消防費

年度 項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
人 口 (人)	198,815	198,086	197,379	196,586	194,911
1 人 当 り (円)	10,146	10,889	9,211	9,775	10,715
世 帯 数 (世帯)	76,073	76,706	77,338	78,008	75,247
1 世 帯 当 り (円)	26,517	28,119	23,509	24,633	27,754

# 消防力の基準

(平成29年4月1日現在)

区 分		基準数	現有数	不足数	充足率 (%)	
施設	署 所	6	6	0	100	
	主 力	消防ポンプ自動車	9	6	3	67
		はしご自動車	1	2	△1	200
	機 械	化学車	1	1	0	100
		救急自動車	7	5	2	71
		救助工作車	1	1	0	100
		消防艇 (南ブロック消防相互応援協定)	—	—	—	—
		特殊車両	—	5	—	—
合 計		19	20	4	105	
人 員	署 所 要 員	指揮隊	9	8	1	89
		調査隊	—	6	—	—
		消防隊	136	64	72	47
		救助隊	15	14	1	93
		はしご隊 (消防隊・救助隊乗換運用)	—	—	—	—
		化学車隊 (消防隊乗換運用)	—	—	—	—
		救急隊	64	48	16	75
		小 計	224	140	90	63
		通 信 要 員	10	6 (5)	4	60
	予 防 要 員	予防事務要員	38	8 (1)	30	21
保安事務要員		4	3	1	75	
	庶 務 要 員	—	21 (2)	—	—	
	小 計	52	38 (8)	35	88	
合 計		276	178 (8)	125	67	

※ ( )内は、再任用職員数  
現有数には含まない

## 消防車両の配置

所属	登録番号	車名	年式	型式	馬力 (PS)	放水量 (m <sup>3</sup> /分)
消防本部	和泉 502 ち 8893	乗用車	平成 27 年	DBA-ZC72S	91	
	和泉 400 ち 4733	予防活動車	平成 19 年	DBF-VY12	106	
	和泉 880 あ 1001	パトロール車	平成 22 年	EBD-S321V	50	
	和泉 800 す 292	広報車	平成 17 年	CBF-TRH200V	120	
	和泉 80 あ 1148	事務連絡車	平成 10 年	V-DE51V	50	
	和泉 80 あ 1150	事務連絡車	平成 10 年	V-DEHV改	50	
消 署	和泉 830 す 119	ポンプ車	平成 11 年	KK-FE53EB改	145	2.20
	和泉 830 さ 1608	はしご車(15m級)	平成 28 年	LDB-FE7JGAA	220	2.20
	和泉 833 は 119	救助工作車	平成 24 年	SDG-GX7JGAA改	220	
	和泉 800 は 1089	はしご車(40m級)	平成 24 年	LDG-PR1APBF	380	
	和泉 833 も 119	高規格救急車	平成 25 年	CBF-TRH226S	151	
	和泉 830 さ 1611	高規格救急車	平成 28 年	CBF-TRH226S	151	
	和泉 833 そ 119	非常用高規格救急車	平成 22 年	CBF=TRH226S	151	
	和泉 800 す 6072	指揮調査車	平成 25 年	CBF-TRH226K	151	
	和泉 88 せ 3761	指揮車	平成 11 年	E-SR40G	130	
	和泉 80 あ 1147	軽四ジープ車	平成 10 年	CBF-TRH226S	64	
	和泉 800 す 4055	資機材搬送車	平成 21 年	TC-VCH226S	150	
	防 署	和泉 800 す 5122	ポンプ車(水槽付CD-I)	平成 23 年	SKG-XZU640M	150
和泉 833 ひ 119		化学車	平成 24 年	SDG-GX7JGAA改	220	3.48
和泉 833 の 119		高規格救急車	平成 24 年	CBF-TRH226S	151	
和泉 832 そ 119		非常用高規格救急車	平成 18 年	CBF-TRH226S	151	
春木分署	和泉 800 す 3489	ポンプ車(水槽付CD-I)	平成 20 年	BDG-XZU304E	150	2.20
	和泉 830 さ 1701	高規格救急車	平成 29 年	CBF-TRH226S	151	
山直分署	和泉 833 め 119	ポンプ車(水槽付CD-I)	平成 25 年	TKG-XZU640M	150	2.20
	和泉 800 さ 9403	ポンプ車	平成 16 年	PD-XZU378M	150	2.20
	和泉 833 ふ 119	高規格救急車	平成 24 年	CBF-TRH226S	180	
八木出張所	和泉 834 た 119	ポンプ車(水槽付CD-I)	平成 27 年	TKG-XZU685M	150	2.20
東葛城出張所	和泉 800 す 873	ポンプ車(水槽付CD-I)	平成 17 年	PD-XZU378M	150	2.20

(平成29年4月1日)

排気量 (CC)	長さ (mm)	幅 (mm)	高さ (mm)	乗車定員 (人)	車両重量 (kg)	車両総重量 (kg)	購入年月
1,240	3,850	1,690	1,510	5	980	1,255	平成27年10月
1,490	4,390	1,690	1,500	5	1,140	1,715	平成19年5月
650	3,390	1,470	1,960	4	910	1,380	平成22年10月
1,990	4,690	1,690	2,200	9	1,780	2,775	平成17年7月
650	3,290	1,390	1,980	4	800	1,270	平成10年6月
650	3,290	1,390	1,980	4	800	1,270	平成10年6月
5,240	5,250	1,950	2,800	6	4,650	4,980	平成11年12月
6,400	7,500	2,330	3,020	6	11,670	12,900	平成28年8月
6,400	7,800	2,300	3,170	6	11,640	11,970	平成24年11月
8,860	10,620	2,490	3,500	6	19,700	20,300	平成24年1月
2,690	5,620	1,890	2,490	7	2,790	3,175	平成25年11月
2,690	5,650	1,890	2,490	7	2,840	3,225	平成28年11月
2,690	5,620	1,890	2,490	8	2,820	3,260	平成22年5月
2,690	5,380	1,880	2,450	8	2,490	2,930	平成25年10月
1,990	4,430	1,690	2,020	5	1,390	1,665	平成11年2月
650	3,290	1,390	1,930	4	860	1,230	平成10年6月
1,990	4,770	1,690	2,150	3	1,940	3,605	平成21年11月
4,000	5,670	1,880	2,920	5	4,980	6,155	平成23年12月
6,400	7,500	2,400	3,000	6	8,790	10,930	平成24年11月
2,690	5,620	1,890	2,490	7	2,780	3,165	平成24年3月
2,690	5,640	1,880	2,530	8	2,800	3,240	平成18年12月
4,000	5,210	1,900	2,550	5	4,810	5,985	平成20年11月
2,690	5,650	1,890	2,490	7	2,810	3,195	平成29年1月
4,000	5,990	1,920	3,080	5	5,940	6,815	平成25年11月
4,000	5,800	1,880	2,770	6	4,910	5,240	平成16年12月
2,690	5,620	1,900	2,490	7	2,830	3,215	平成24年11月
4,000	5,730	1,920	3,040	5	6,000	6,875	平成27年3月
4,000	5,710	1,900	2,740	6	4,850	6,080	平成17年12月

## 消防車両の配置

(平成29年4月1日)

種別	署所別	本部	本署	分署			出張所		計
				岸城	春木	山直	八木	東葛城	
消防車両	はしご車(40m級)		1						1
	はしご車(15m級)		1						1
	ポンプ車		1	1	1	2	1	1	7
	化学車			1					1
	救助工作車		1						1
	非常用ポンプ車								0
高規格救急車			2	1	1	1			5
非常用高規格救急車			1	1					2
指揮車			1						1
指揮調査車			1						1
その他の車両	パトロール車	1							1
	資機材搬送車		1						1
	予防活動車	1							1
	事務連絡車	2							2
	乗用車	1							1
	広報車	1							1
軽四ジープ			1						1
合計		6	11	4	2	3	1	1	28
小型動力ポンプ			11			1		2	14

## 消防車両の整備状況

(平成28年度中)

区分	台数等	概要
車両修繕 (台)	44	車両の修繕
積載機器修繕 (件)	4	積載機器の修理、整備
車検 (台)	11	車検
法定点検 (台)	10	3ヶ月点検等
部品等 (件)	6	車両の部品調達等

## 平成28年度職員教養実施状況

種 別		区 分	対 象	回 数 (回)	人 数 (人)
消防大学校	上級幹部科		消防司令補	1	1
大阪府立 消防学校 ・ 高度専門教育 訓練センター	初任教育		消防士	2	6
	初級幹部科		消防士長	1	2
	中級幹部科		消防司令補	1	2
	上級幹部科		消防司令	1	2
	救助科		消防士	2	2
	はしご車技術講習		消防士長	1	1
	特殊災害科		消防司令補	1	1
	火災調査科		消防士長	1	2
	防火査察課程		消防士長	1	1
	危険物課程		消防士長	1	1
	消防用設備課程		消防士	1	1
	救急科		消防士	2	6
	警防科		消防士長	1	1
	上級救助研修		消防士長	1	1
上級予防研修		消防士長	1	1	
救急関係	救急救命士養成課程		消防士長	1	2
	救急救命士拡大2行為追加講習		消防司令補、消防士長	2	4
	救急救命士再教育病院研修		消防司令補、消防士長、消防士	29	29
	救急救命士管内病院研修		消防司令補、消防士長、消防士	48	144
	泉救会症例検討会		消防司令補、消防士長、消防士	12	347
	近畿救急医学研究会救急救命士集中講義教育		消防司令補、消防士長、消防士	5	11
	その他救急研修・講習会		消防司令補、消防士長、消防士	7	74
受託研修	堺市消防局指揮受託研修		消防司令、消防司令補	2	2
	大阪市消防局指揮受託研修		消防司令補	2	2
	大阪市消防局体育指導員研修		消防士長	1	1
	大阪市消防局指令情報センター実務研修		消防司令、消防司令補	2	2
	大阪市消防局方面隊実務研修		消防司令補	2	2
	大阪市消防局消火技術指導者研修		消防士長	1	1
その他	低圧電気取扱業務特別教育		消防士長、消防士	1	2
	安全運転管理者研修		消防司令長	1	2
市役所	職員研修		消防司令補、消防士長、消防士	15	15
	人権問題研修		管理職員	2	8
部内教養	機関講習	普通	消防士	90	7
		中型以上	消防司令補、消防士長、消防士	22	4



---

---

予 防

---

---



# 広報・啓発活動状況

## 1 広報実施状況

内容別	区分	実施回数	対 象	参加人員
講習会研修		8	老人大学等	273
訓練指導		135	小学校・自治会・事業所・保育所等	9,830
庁舎見学		26	小学校・自治会・事業所・保育所等	1,786
防火管理者研修会		1	防火管理者	180
総 数		170		12,069

## 2 防災行事

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| (1) 防災とボランティア週間 | 1 月 15 日 ~ 21 日 |
| (2) 防火管理者研修     | 2 月 24 日        |
| (3) 春の全国火災予防運動  | 3 月 1 日 ~ 7 日   |
| (4) 危険物安全週間     | 6 月 5 日 ~ 11 日  |
| (5) 秋の全国火災予防運動  | 11 月 9 日 ~ 15 日 |

## 3 幼年消防クラブの活動状況

- (1) 防火教室の実施（21 保育園・こども園）

## 4 少年消防クラブの活動状況

- (1) 第51期結成式(山直南小学校)  
 (2) 校外研修会(大阪市 津波・高潮ステーション、阿倍野防災センター)  
 (3) 小学生にもできる救助法、小学生にもできる心肺蘇生法  
 (4) 防火標語の作成及び展示(ラパーク岸和田)  
 (5) 防火・防災作品の作成及び展示(ラパーク岸和田)

## 5 婦人防火クラブの活動状況

- (1) 消防出初め式に参加  
 (2) 大阪府防火クラブ大会に参加  
 (3) 春季火災予防運動キャンペーンにて火災予防啓発活動の実施  
 (4) 岸和田市総合防災訓練に参加  
 (5) 大阪府婦人防火クラブ連絡協議会代表者研修会に参加  
 (6) 岸和田市婦人防火クラブ発足30周年記念式典を開催  
 (7) 大阪府婦人防火クラブ連絡協議会南ブロック研修会に参加  
 (8) 大阪府婦人防火クラブ連絡協議会指導者研修会に参加



# 建築物月別同意状況

種別・署所別		月別												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
新 築	本 署	27	1	1	2		2	3	4	2		1	5	6
	岸城分署	42	2	6	4	3	1	3	5	3	8	3	2	2
	春木分署	22				2	3	1	1	3	1	5	3	3
	山直分署	7					2	1	1			1	2	
	八木出張所	17	1		2	2	2	1	1	2	1	2	1	2
	東葛城出張所	0												
	計	115	4	7	8	7	10	9	12	10	10	12	13	13
増 改 築	本 署	4	1	1	1									1
	岸城分署	7	2				1	2						2
	春木分署	3	1	1	1									
	山直分署	6	1	1				1			1		1	1
	八木出張所	1										1		
	東葛城出張所	0												
	計	21	5	3	2	0	1	3	0	0	1	1	1	4
そ の 他	本 署	22	2	1	1	2	4	1	1	3	2	1	2	2
	岸城分署	28	3	3		1	2	5		3	3	3	4	1
	春木分署	8		1			2		1	1		1	1	1
	山直分署	23	2	2	3	4		1	2	3	1	3	1	1
	八木出張所	12			1	1	2	1	1	2	1		1	2
	東葛城出張所	0												
	計	93	7	7	5	8	10	8	5	12	7	8	9	7
計	本 署	53	4	3	4	2	6	4	5	5	2	2	7	9
	岸城分署	77	7	9	4	4	4	10	5	6	11	6	6	5
	春木分署	33	1	2	1	2	5	1	2	4	1	6	4	4
	山直分署	36	3	3	3	4	2	3	3	3	2	4	4	2
	八木出張所	30	1	0	3	3	4	2	2	4	2	3	2	4
	東葛城出張所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	229	16	17	15	15	21	20	17	22	18	21	23	24

## 建築物の用途別同意状況(含増改築)

種 別		月 別	計	1月
計			229	16
1	イ	劇場・映画館・演劇場	4	
	ロ	公会堂・集会場	1	
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	0	
	ロ	遊技場・ダンスホール	1	
	ハ	風俗営業等関連店舗	0	
	ニ	カラオケボックスその他	0	
3	イ	待合・料理店	0	
	ロ	飲食店	3	
4		百貨店・マーケット・その他物品販売業	10	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	0	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	24	1
6	イ	病院・診療所・助産所	2	1
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム	6	
	ハ	老人デイサービスセンター	9	1
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	0	
7		小・中・高等学校・大学・各種学校	6	1
8		図書館・博物館・美術館	0	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場・その他類するもの	0	
	ロ	イ以外の公衆浴場	0	
10		車両の停車場・船舶発着場	0	
11		神社・寺院・教会	2	1
12	イ	工場・作業場	10	
	ロ	映画スタジオ・TVスタジオ	0	
13	イ	自動車車庫・駐車場	2	
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫	0	
14		倉庫	10	
15		前各号に該当しない事業所	16	2
16	イ	(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項または(9)項イの用途に供される複合用途防火対象物	6	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	10	
16の2		地下街	0	
16の3		準地下街	0	
17		重要文化財・重要民族資料・史跡等の建造物	0	
18		全長50m以上のアーケード	0	
		住宅	103	8
		その他	4	1
		建築確認通知書	574	28

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
17	15	16	21	20	16	22	18	21	23	24
						2	2			
								1		
				1						
1				1					1	
2				1	1	2			3	1
	1	1	2	3	4	2		4	5	1
				1						
	1			1			2		1	1
1	1					1	1	2	1	1
2	2							1		
1										
		2	1	1	2			1	1	2
				1				1		
			3			2	1	1		3
	3	2	1	1	1	1		1	1	3
		1	1	1				2	1	
		1	3	1	1			2		2
10	7	9	9	6	7	12	11	6	8	10
			1	1					1	
37	49	60	39	43	54	54	43	62	60	45

# 消防用設備等検査状況

種 別	月 別												計	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
計		22	54	55	32	31	23	19	22	38	30	28	42	396
消 火 設 備	消火器及び簡易消火用具	9	11	12	9	5	4	1	8	8	7	7	13	94
	屋内消火栓設備		2	3	1	2	1					1	1	11
	スプリンクラー設備		2	2	1		1	4	1	2	1	1		15
	水噴霧消火設備													0
	泡消火設備			1					1			1		3
	不活性ガス消火設備													0
	ハロゲン化物消火設備													0
	粉末消火設備		1	1					1			1		4
	屋外消火栓設備												1	1
	動力消防ポンプ設備													0
警 報 設 備	自動火災報知設備	2	13	20	7	9	4	4	4	15	8	8	8	102
	ガス漏れ火災警報設備													0
	漏電火災警報器													0
	消防機関へ通報する火災報知設備		1		1	3	5	3		1	4		3	21
	非常警報設備・器具	4	6	5	3	1	1	2		2	4	1	2	31
避 難 設 備	避難器具		3	1	1									5
	誘導灯・誘導標識	7	14	10	9	11	6	4	7	10	6	7	14	105
消 防 用 水														0
消 火 活 動 上 必 要 な 施 設	排 煙 設 備											1		1
	連結散水設備													0
	連結送水管		1				1	1						3
	非常コンセント設備													0
	無線通信補助設備													0

## 防火対象物使用開始届等受理状況

種 別	月 別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
防火対象物使用開始届	12	14	13	12	8	6	10	8	6	10	6	12	117
消防用設備等着工届	10	15	7	5	6	7	6	14	12	19	9	7	117
消防用設備等設置届	25	53	44	34	34	21	23	27	35	35	32	42	405

## 中高層建築物実数

署所別	階 数													計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
本 署	71	36	21	9	23	4	6			1	3	2	176	
岸 城 分 署	170	57	31	21	8	8	5	8	3		3	1	315	
春 木 分 署	40	33	7	9	4	1	2	1					97	
山 直 分 署	10	32	3	2									47	
八 木 出 張 所	83	30	27	15	13	5	7	4	1	1			186	
東 葛 城 出 張 所	5	26											31	
計	379	214	89	56	48	18	20	13	4	2	6	3	852	

## 消防用設備等点検結果報告書受理件数

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
受 理 件 数	60	128	91	122	106	123	67	83	72	114	69	83	1,118

# 防火対象物現況表

種 別		総 数	立入検査 実施件数
計		5,790	174
1	イ 劇場・映画館・演劇場	7	1
	ロ 公会堂・集会場	122	5
2	イ キャバレー・カフェ・ナイトクラブ		
	ロ 遊技場・ダンスホール	16	2
	ハ 風俗営業等関連店舗		
	ニ カラオケボックスその他	4	
3	イ 待合・料理店		
	ロ 飲食店	125	6
4	百貨店・マーケット・その他物品販売業	209	17
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	10	5
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	1,984	39
6	イ 病院・診療所・助産所	117	3
	ロ 老人短期入所施設・養護老人ホーム	57	14
	ハ 老人デイサービスセンター	102	6
	ニ 幼稚園又は特別支援学校	30	
7	小・中・高等学校・大学・各種学校	129	
8	図書館・博物館・美術館	5	
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場・その他類するもの		
	ロ イ以外の公衆浴場	22	
10	車両の停車場・船舶発着場	7	
11	神社・寺院・教会	57	
12	イ 工場・作業場	815	3
	ロ 映画スタジオ・TVスタジオ		
13	イ 自動車車庫・駐車場	119	8
	ロ 飛行機・回転翼航空機の格納庫		
14	倉庫	913	3
15	前各号に該当しない事業所	502	4
16	イ (1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項または(9)項イの用途に供される複合用途防火対象物	313	16
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	121	2
16の2	地下街		
16の3	準地下街		
17	重要文化財・重要民族資料・史跡等の建造物	3	
18	全長50m以上のアーケード	1	
	住宅その他		40

## 指定数量の倍数別危険物施設状況

製造所等の別 倍数	製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タンク 貯蔵所	屋 内 タンク 貯蔵所	地 下 タンク 貯蔵所	簡 易 タンク 貯蔵所	移 動 タンク 貯蔵所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 1 種 販 売 取 扱 所	第 2 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	計
5 倍 以 下		28	2	6	21		73		4				19	153
5 倍 を 超 え 10 倍 以 下	2	8	7	1	9		7	5	11				11	61
10 " 50 "		7	11		12		80	37	23	2	1		8	181
50 " 100 "		2	1		1		72		2				2	80
100 " 150 "		2	4		1		13		4				1	25
150 " 200 "		1			1				6				1	9
200 " 1,000 "			10		1				20				1	32
1,000 " 5,000 "			15										1	16
5,000 " 10000 "													2	2
10,000 倍 を 超 え る も の	1		3										1	5
計	3	48	53	7	46	0	245	42	70	2	1	0	47	564

## 危険物製造所等許可検査状況

区 分	種別件数	設 置 許 可	変 更 許 可	設 置 完 成 検 査	変 更 完 成 検 査	仮 使 用 承 諾
		16	76	17	72	43
製 造 所			2		2	2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1	2	1	1	1
	屋 外 タンク 貯 蔵 所	1	25		20	16
	屋 内 タンク 貯 蔵 所					
	地 下 タンク 貯 蔵 所	2	2	2		1
	簡 易 タンク 貯 蔵 所					
	移 動 タンク 貯 蔵 所	10	20	10	26	
	屋 外 貯 蔵 所					
取 扱 所	給 油 取 扱 所	1	17	1	16	17
	販 売 取 扱 所					
	一 般 取 扱 所	1	8	3	7	6

## 危険物関係手数料徴収状況

区 分	件 数	金 額 (円)
仮貯蔵・仮取扱承認申請手数料	9	48,600
許可申請手数料	設置	520,000
	変更	1,779,000
完成検査手数料	57	812,500
仮使用承認申請手数料	27	140,400
完成検査前検査手数料	水張	63,000
	水圧	116,000
	溶接部	
保安検査手数料		
計	172	3,479,500

## 危険物製造所等申請届出事務処理状況

区 分	月 別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
予防規程許可										1			1
譲渡引渡届	2			2		1				2			7
仮貯蔵仮取扱承認		1			3		3	2					9
種類数量変更届		1					1	6		4			12
保安監督者選解任届	2	6	4	3	2	3	4		1	7			32
廃止届	2		1	1					2		1	1	8
検査済証再交付申請													0
軽微な変更届	1	6	13	3	1	8	5	2	5	3	1	2	50
休止・再使用届													0
設置者氏名等変更届	6	3	4	7	1	4	7		2	5			39
その他	1	2		2	4	2	3	1	3		3	1	22

## 圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱い届出状況

区 分	月 別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
圧縮アセチレンガス 液化石油ガス		2	1		2	1			1	1			8
生石灰													0
毒物・劇物			1			1				3			5

## 火を使用する設備等の届出状況

区 分	月 別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
炉			1							1			2
乾 燥 設 備									1				1
サ ウ ナ 設 備													0
火花を生ずる設備													0
発 電 設 備			1	1					2		1		5
変 電 設 備		1	3	3	1	3	3		4	3	2	2	25
蓄 電 池 設 備	1		1	1	1			3	1			1	9
ネオン管灯設備													0
給湯湯沸設備	1		1						2		1		5
裸火の使用	1	1	9	13	4	5	1	2	1	3	3	1	44
少量危険物						1	1		4	4	1		11
ボ イ ラ ー	1	1				1		3	1	1			8
指 定 可 燃 物													0
そ の 他		2	2										4
計	4	5	18	18	6	10	5	8	16	12	8	4	114

## 防火管理者選任・解任届出状況

区 分	月 別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
選 任	11	10	20	16	22	32	16	13	15	19	18	21	213
解 任	10	7	16	14	19	26	13	11	9	17	15	14	171

## 高圧ガス製造施設等許可検査状況

種別 区分	設置許可	変更許可	設置完成検査	変更完成検査	保安検査
第1種製造所		3		4	2
第1種貯蔵所					

## 高圧ガス関係手数料徴収状況

区 分		件 数	金 額 ( 円 )
許可申請手数料	設 置		
	変 更	4	105,000
完 成 検 査 手 数 料		5	92,250
保 安 検 査 手 数 料		3	824,000
容 器 検 査 所 の 登 録			
計		12	1,021,250

## 高圧ガス製造施設等申請届出事務処理状況

区 分	月 別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
軽 微 変 更 届					1	1		1	3	1		2	9
製 造・販 売 事 業 届 貯 蔵 所 設 置 届	4												4
危 害 予 防 規 程		1											1
特 定 高 圧 ガ ス 消 費 届											1		1
保 安 統 括 者 等 の 選 解 任 届 指 定			2	1	1	1	2		1				8
指 定 検 査 機 関 保 安 (完 成) 検 査 受 検 届 (結 果 報 告)		2	2							3	4	1	12
承 継 届		2			1								3
変 更 届	1		1	1	3	3	4				1	1	15
廃 止 届	1		1					1					3
休 止 届													0
事 故 届									1				1
そ の 他				1									1
計	6	5	6	3	6	5	6	2	5	4	6	4	58

## 液化石油ガス貯蔵施設等許可検査状況

種別 区分	設置許可	変更許可	設置完成検査	変更完成検査	保安検査
貯蔵施設					
特定供給設備					
充填設備					1

## 液化石油ガス関係手数料徴収状況

区 分		件 数	金 額 ( 円 )
許可申請手数料	設 置		
	変 更		
完成検査手数料			
保安検査手数料		1	27,000
販売事業登録手数料			
保安機関認定手数料			
保安機関認定更新手数料			
保安機関一般消費者数の増加認可手数料			
販売事業登録簿の閲覧手数料			
販売事業登録簿の謄本交付手数料			
計		1	27,000

## 液化石油ガス販売店等申請届出事務処理状況

区 分	月 別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
販売所・保安機関等変更届					2					1	1	1	5
販売・保安・充填の報告		42	32	2	5			2	3	4		2	92
軽微変更届(充填含む)						1							1
保安業務規程認可申請												1	1
業務主任者等の選解任届								1				1	2
承 継 届					2								2
液化石油ガス設備工事届					2								2
特定液化石油ガス設備工事 事業開始・変更届		2				1			1				4
指定検査機関保安(完成) 検査受検届(結果報告)												2	2
廃 止 届								3					3
事 故 届													0
そ の 他													0
計	0	44	32	2	11	2	3	3	4	5	1	7	114

## 火薬類製造施設等許可検査状況

種別 区分	製造・設置 ・変更許可	消費許可 (煙火含む)	譲受許可 譲渡許可	設置・変更 完成検査	販売営業許可	保安検査
火薬類		3				
火薬庫						1

## 火薬類関係手数料徴収状況

区	分	件	数	金	額 (円)	
許可申請手数料	製	造				
	火薬庫設置変更					
	煙火消費		3		23,700	
	譲受(譲受消費)		2		13,800	
	譲	渡				
	販	売	営	業		
	そ	の	他			
完	成	検	査	手	数	料
保	安	検	査		1	41,000
計			6		78,500	

## 火薬類製造施設等申請届出事務処理状況

区 分	月 別												計	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
販売所変更届														0
販売取引高報告					1									1
火薬庫軽微変更届														0
火薬類保安責任者等の選解任届	1							1		1				3
火薬庫承継届														0
定期自主検査届					1								1	2
火薬庫出納高報告														0
火薬類消費高(終了)報告書	1			1						1			1	4
庫外貯蔵庫指定(記載事項変更)		1												1
廃止届(庫外貯蔵庫含む)														0
事故報告														0
その他														0
計	2	1	0	1	2	0	1	0	2	0	0	2	11	



---

---

警

備

---

---



## 署・所別消防水利状況(20条・21条関係)

水利種別		署所別						合計
		本署	岸城分署	春木分署	山直分署	八木出張所	東葛城出張所	
公設 防火水槽	(20～40t)		1					1
	(40～60t)	33	28	20	20	17	10	118
	(60～100t)	13	1	1	5	8	2	28
	(100t以上)	4	1			1		6
公有 防火水槽	(20～40t)		2			1		3
	(40～60t)	8	3	4	6	10	2	31
	(60～100t)	3	7	1		10	1	21
	(100t以上)		3			2	2	5
私設 防火水槽	(20～40t)	4	1	6	3	3		17
	(40～60t)	19	33	26	15	11	2	104
	(60～100t)	8	17	3	7	4	2	39
	(100t以上)	3	7	2	2	2	1	16
プール	(40t以上)	6	5	3	1	7	1	22
その他		5	16	12	12	2	23	47
消火栓	公設	1,388	1,016	657	1,019	853	381	4,933
	公有	27	12	22	20	19	1	100

## 消火栓配管口径別現況

配管・水利種別			署所別						合計
			本署	岸城分署	春木分署	山直分署	八木出張所	東葛城出張所	
100mm未満			139	69	56	94	73	41	431
100mm			779	578	382	479	481	142	2,699
125mm								7	0
150mm			224	178	127	225	181	126	935
200mm			127	50	58	91	46	52	372
250mm			51	111	25	56	53	5	296
300mm			48	10	6	85	22		171
350mm			39	20	19	8	5	9	91
400mm以上			8	10	6	2	10		36
計			1,415	1,026	679	1,040	871	382	5,031
消火栓	公設	基準	910	811	467	736	627	256	3,551
		基準外	478	203	190	284	225	125	1,380
	公有	基準	22	6	11	20	13	0	72
		基準外	5	6	11	0	6	1	28

## 消火薬剤備蓄状況

薬 剤 名	備 蓄 量 (kl)
スーパーフォーム3%原液	5.08

## 臨海地区危険物事業所(3社)の特殊薬剤保有状況

大型消火器 (基)	エアフォーム原液 (ℓ)	オイルフェンス (m)	油処理剤 (ℓ)	油吸着剤 (kg)	砂 袋 (袋)	作業船 (隻)
8	3,000	200	450	385	1,100	2

## 地利・水利調査実施状況

署所別 区 分	本 署	岸城分署	春木分署	山直分署	八木 出張所	東葛城 出張所	計
実施回数 (回)	272	301	277	215	262	209	1,327
出場人員 (人)	1,057	934	927	744	799	642	4,461

## 火災予防条例による届出状況

区 分	件 数
火煙上昇届	67
道路通行制限	78
そ の 他	56
合 計	201

## 開発行為に関する消防指導状況

年 別	区 分	事前協議 受付件数	開発面積 (m <sup>2</sup> )	消防水利設置指導状況		そ の 他 の 指 導	
				消 火 栓	防 火 水 槽		
平 成 24 年		107	296,465	8	6	消防活動用空地	4
						その他	1
平 成 25 年		85	128,569	7	2	消防活動用空地	4
						その他	3
平 成 26 年		92	166,445	2	6	消防活動用空地	1
						その他	2
平 成 27 年		83	158,995	5	10	消防活動用空地	5
						その他	2
平 成 28 年		89	158,893	2	8	消防活動用空地	5
						その他	2

## 月別緊急出場状況

区 分	月 別	月												合 計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
火 災		5	1	3	4	2	4	5	8	7	2	3	5	49
救 急		1,112	956	1,027	962	945	877	1,037	1,103	1,091	1,035	993	1,030	12,168
救 助		11	10	11	12	15	16	6	9	11	12	8	17	138
そ の 他		39	35	25	20	31	38	34	31	26	28	25	38	370

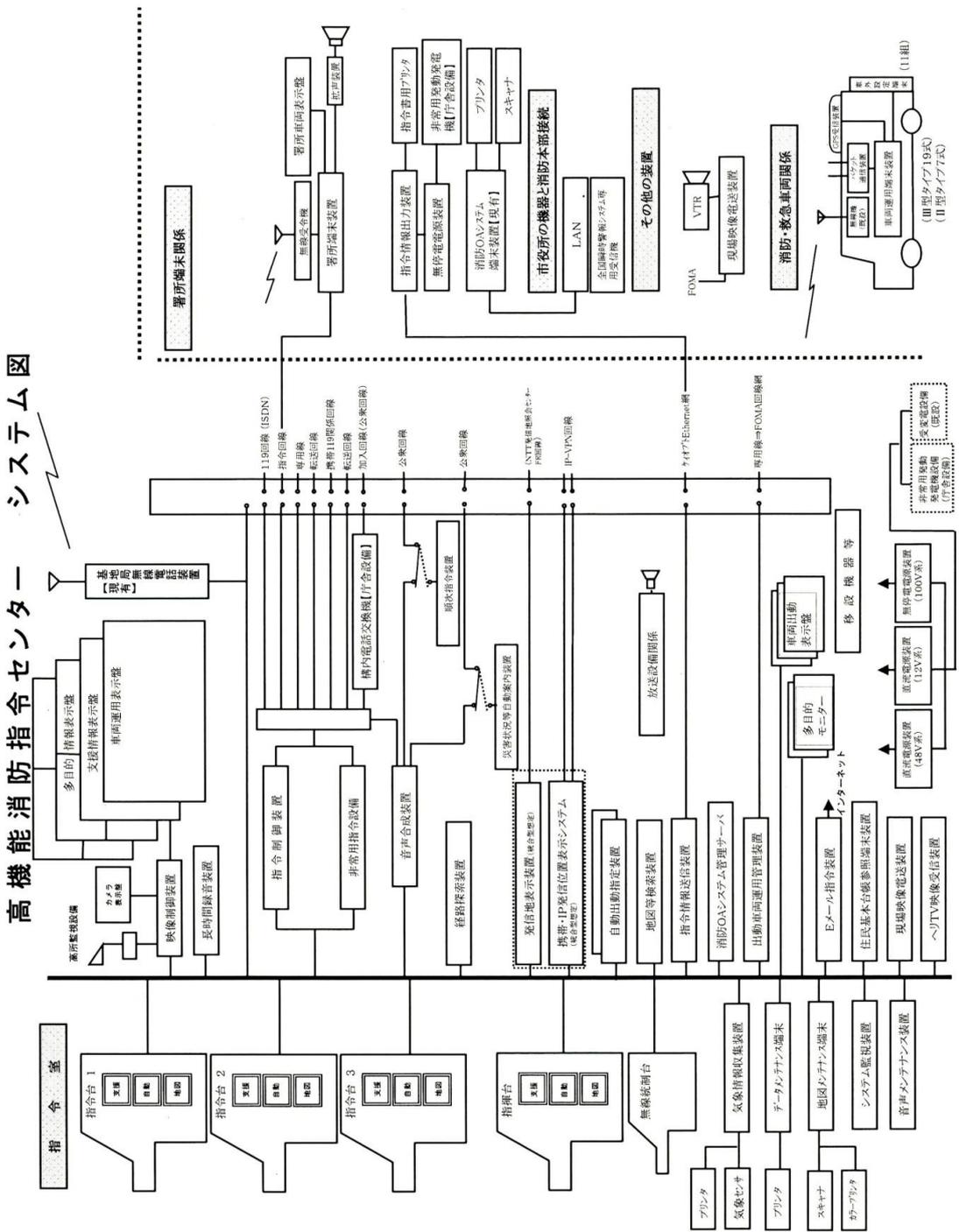
## 消防訓練実施状況

種 別	区 分	回 数	参加分隊数	参加人員	
					市 民
警 備	基本・図上訓練	411	517	1,794	
	応用訓練	183	382	1,413	
	合同訓練	2	5	21	134
	総合訓練	1	5	48	209
	自衛消防訓練指導	26	26	96	2,718
	市民等の消防訓練指導	31	35	121	3,103
合 計		654	970	3,493	6,164

## 消防相互応援協定

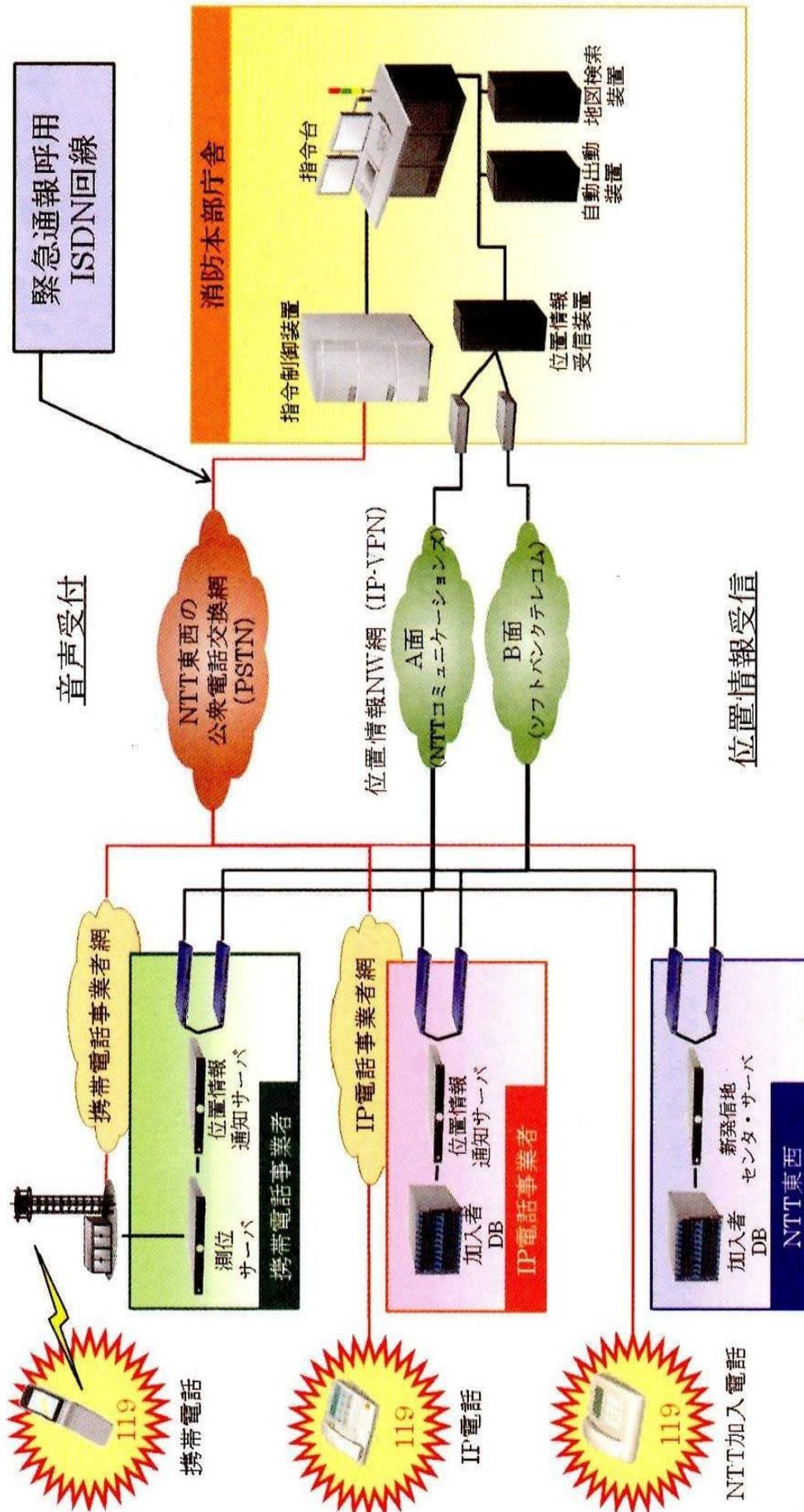
協 定 名	締結年月日	締 結 先	内 容
航空消防応援協定	昭和45年10月1日 (平成22年4月1日再)	大阪市	回転翼航空機による消防業務の応援
阪和林野火災消防相互応援協定	昭和53年10月1日 (平成25年4月1日再)	和泉市・貝塚市・泉佐野市・泉南市・阪南市・岬町・泉州南消防組合・河内長野市・和歌山市・岩出市・かつらぎ町・紀の川市・橋本市・那賀消防組合・伊都消防組合	林野火災防ぎよの相互応援
大阪府南ブロック消防相互応援協定	昭和59年8月1日 (平成25年4月1日再)	堺市・高石市・泉大津市・和泉市・貝塚市・泉州南消防組合・忠岡町	火災・水災及びその他の災害防ぎよの相互応援
大阪府下広域消防相互応援協定	昭和63年9月1日 (平成26年4月1日再)	大阪府下各市町村	府下における大規模災害等の相互応援
関西国際空港消防相互応援協定	平成6年6月21日 (平成25年7月1日再)	大阪市・堺市・高石市・泉大津市・和泉市・貝塚市・泉州南消防組合・忠岡町・新関西国際空港(株)	関西国際空港及び周辺における航空機災害等の相互応援
近畿自動車道松原那智勝浦線及び関西国際空港線消防相互応援協定	平成6年7月1日 (平成25年4月1日再)	堺市・和泉市・貝塚市・熊取町・泉佐野市・泉南市・阪南市・岩出市・和歌山市・海南市・有田川市	高速自動車道における消防業務の相互応援
救急医療相談業務に係る応援協定	平成22年12月1日 (平成23年4月1日再)	大阪市	救急医療相談業務(救急安心センターおおさか)の応援

# 高機能消防指令センター システム図



高機能消防指令センター システム図

# 位置情報通知システム（統合型）システム図



# 署・所別通信設備

種別	指令台（指揮台・無線統制台を含む）	非常用補助電話機	警察専用電話	府防災無線電話	府防災ファックス送受信機	市地域防災無線	地域防災相互無線	内線（外線兼用）電話	外線電話（指令台を除く）	消防無線（260MHz） 基地局無線装置	消防無線（260MHz） 卓上型無線装置	消防無線（150・260MHz） 車載型無線装置	消防無線（150・260MHz） 可搬型無線装置	消防無線（260MHz） 携帯型無線装置	署活系無線（400MHz） 携帯型無線装置	消防無線受令機（260MHz）	一般事務用ファックス送受信機	身体障害者専用ファックス送受信機	テレホンサービス（音声合成装置・災害状況等自動案内装置）	携帯電話
署所別																				
合計	9	4	1	3	2	1	3	70	5	1	5	29	4	30	56	16	8	1	1	17
本部・本署	9	4	1	3	2	1	3	65		1		15	4	17	30	11	3	1	1	6
山直分署								1	1		1	3		3	6	1	1			3
春木分署								1	1		1	2		3	6	1	1			3
岸城分署								1	1		1	4		3	6	1	1			5
東葛城出張所								1	1		1	1		1	4	1	1			
八木出張所								1	1		1	2		1	4	1	1			
大沢分団												1		1						
葛城上分団												1		1						

## 火災専用電話(119)受信状況

	火災通報			救急救助			その他災害			医療機関照会			間違い誤報 いたずら			その他 通報訓練			転送送信			合計		
	固定	IP	携帯	固定	IP	携帯	固定	IP	携帯	固定	IP	携帯	固定	IP	携帯	固定	IP	携帯	固定	IP	携帯	固定	IP	携帯
1月	1	1	2	219	347	383	2	8	9	19	55	152	17	7	29	47	42	104	0	1	12	305	461	691
2月	0	1	4	182	293	365	1	5	13	10	69	175	15	4	17	56	36	119	0	1	32	264	409	725
3月	0	2	5	182	310	404	2	1	6	16	48	172	9	7	21	71	35	132	1	1	20	281	404	760
4月	2	1	5	172	274	415	0	0	5	15	45	121	13	4	17	61	37	125	1	0	21	264	361	709
5月	1	1	2	166	291	399	1	1	8	15	57	156	12	3	14	64	33	100	1	0	32	260	386	711
6月	0	0	3	189	242	356	1	2	11	14	37	91	11	3	27	75	31	113	0	0	22	290	315	623
7月	3	3	12	191	302	398	1	1	4	12	66	145	11	12	41	45	32	118	0	2	21	263	418	739
8月	1	2	5	189	344	443	1	1	5	18	61	146	9	5	22	38	35	119	1	0	24	257	448	764
9月	3	2	4	157	271	542	1	3	8	7	45	140	11	12	30	53	57	163	0	0	29	232	390	916
10月	1	1	2	187	294	447	0	1	5	18	48	143	9	5	29	48	68	166	0	1	22	263	418	814
11月	1	0	4	172	323	392	2	2	5	14	52	110	6	9	20	95	203	115	0	2	28	290	591	674
12月	1	8	3	182	313	405	2	2	11	12	77	178	10	11	17	94	96	128	0	0	33	301	507	775
合計	14	22	51	2,188	3,604	4,949	14	27	90	170	660	1,729	133	82	284	747	705	1,502	4	8	296	3,270	5,108	8,901

## 救急安心センターおおさか 着信状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
病院案内	133	143	118	104	132	88	87	125	79	118	89	151	1,367
その他	4	6	12	8	9	14	8	8	7	9	8	6	99
医療相談	120	154	139	155	133	134	155	128	138	135	133	159	1,683
うち救急車が必要 と判断した着信数	(4)	(7)	(4)	(5)	(2)	(5)	(2)	(8)	(8)	(6)	(6)	(9)	(66)
合計	257	303	269	267	274	236	250	261	224	262	230	316	3,149

# 消防無線設備一覧表

## (1) 消防救急無線(150MHz帯及び260MHz帯・69局)

種別	識別信号	アナログ波(150MHz帯)							デジタル波(260MHz帯)						
		空中線電力	市波	府波	救急波	全国波1	全国波2	全国波3	防災相互波	空中線電力	活動波1	活動波2	主運用波	統制波1	統制波2
基地局	きししょうほんぶ	-	-	-	-	-	-	-	10	○	○	○	○	○	○
陸上移動局(卓上型)	きししょうきしき	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうはるき	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうやぎ	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうやまだい	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうとうかつ	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
陸上移動局(可搬型)	きししょうしれい1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうしれい2	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうしき2	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうしき4	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
陸上移動局(車載型)	きししょうそうむ1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうけいび1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうよぼう1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうよぼう2	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう93	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうしき3	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうしき1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうきゆうじょ1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうはしご1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうかがく1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうほんしよ1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうほん9	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう91	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう11	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう12	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう13	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうきしき1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうはしご2	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうしき9	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう92	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうはる9	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうはるき1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうやぎ1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうやま9	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうやまだい2	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうやまだい1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうとうかつ1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうかつらぎ1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうおおさわ1	10	-	-	-	-	-	○	5	○	○	○	○	○	○
陸上移動局(携帯型)	きししょう201	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう202	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう203	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう204	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう205	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう206	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう207	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう208	-	-	-	-	-	-	-	5	○	○	○	○	○	○

○:送受信可能、-:機能無し

種 別	識 別 信 号	アナログ波(150MHz帯)							デジタル波(260MHz帯)						
		空 中 線 電 力	市 波	府 波	救 急 波	全 国 波 1	全 国 波 2	全 国 波 3	防 災 相 互 波	空 中 線 電 力	活 動 波 1	活 動 波 2	主 運 用 波	統 制 波 1	統 制 波 2
陸上移動局(携帯型)	きししょう209	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう210	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう211	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう212	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう213	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう214	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう215	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう216	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう217	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう218	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう219	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう220	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう221	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう222	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう223	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう224	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう225	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう226	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう227	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょう228	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうかつらぎ201	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○
同上	きししょうおおさわ201	—	—	—	—	—	—	—	5	○	○	○	○	○	○

○:送受信可能、—:機能無し

## (2) 署活系無線(400MHz帯・56局)

種 別	識 別 番 号	空中線 電力	466.3875 MHz	466.45 MHz	466.4875 MHz	466.525 MHz	無線通信 補助設備
陸上移動局(携帯型)	きししょうしき401	1	○	○	○	○	○
同上	きししょうしき402	1	○	○	○	○	○
同上	きししょうしき403	1	○	○	○	○	○
同上	きししょうしき404	1	○	○	○	○	○
同上	きししょうしき405	1	○	○	○	○	○
同上	きししょう401	1	○	○	○	○	×
同上	きししょう402	1	○	○	○	○	×
同上	きししょう403	1	○	○	○	○	×
同上	きししょう404	1	○	○	○	○	×
同上	きししょう405	1	○	○	○	○	×
同上	きししょう406	1	○	○	○	○	×
同上	きししょう407	1	○	○	○	○	×
同上	きししょう411	1	○	○	○	○	×
同上	きししょう412	1	○	○	○	○	×
同上	きししょう413	1	○	○	○	○	×
同上	きししょう414	1	○	○	○	○	×
同上	きししょう415	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうしきき401	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうしきき402	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうしきき403	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうしきき404	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうやまだい401	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうやまだい402	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうやまだい403	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうやまだい404	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうはるき401	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうはるき402	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうはるき403	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうはるき404	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうほんしよ401	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうほんしよ402	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうほんしよ403	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうほんしよ404	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうやぎ401	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうやぎ402	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうやぎ403	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうやぎ404	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうとうかつ401	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうとうかつ402	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうとうかつ403	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうとうかつ404	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうじよ401	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうじよ402	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうじよ403	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうじよ404	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうじよ405	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうきゅう41	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうきゅう42	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうきゅう43	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうきゅう44	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうきゅう401	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうきゅう402	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうきゅう403	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうきゅう404	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうきゅう405	1	○	○	○	○	×
同上	きししょうきゅうきゅう406	1	○	○	○	○	×

○:送受信可能



---

---

## 救急・救助統計

---

---



# 《 救 急 》

## 救急活動概要

種 別	区 分	出 場 件 数	搬 送 人 員	不 搬 送 件 数
	火災	50	13	42
	自然災害	0	0	0
	水難	2	1	1
	交通事故	1,233	1,222	86
	労働災害	302	289	13
	運動競技	71	74	0
	一般負傷	1,744	1,624	128
	加害	91	87	10
	自損	104	79	25
	急病	7,816	7,135	707
	その他	755	561	194
	計	12,168	11,085	1,206

## 署・所別救急出場状況

種 別	区 分	急 病	一 般 負 傷	交 通 事 故	そ の 他	合 計
本 署	出 場 件 数	1,374	321	245	274	2,214
	搬 送 人 員	1,286	307	248	231	2,072
	不 搬 送	90	14	11	45	160
春 木	出 場 件 数	1,988	456	274	341	3,059
	搬 送 人 員	1,792	414	259	262	2,727
	不 搬 送	205	46	25	82	358
山 直	出 場 件 数	1,432	284	204	195	2,115
	搬 送 人 員	1,286	260	204	152	1,902
	不 搬 送	151	27	19	44	241
岸 城	出 場 件 数	1,670	375	275	324	2,644
	搬 送 人 員	1,494	353	272	264	2,383
	不 搬 送	179	22	18	68	287
予 備 ①	出 場 件 数	1,299	294	232	236	2,061
	搬 送 人 員	1,223	276	237	191	1,927
	不 搬 送	78	19	12	45	154
予 備 ②	出 場 件 数	45	13	3	4	65
	搬 送 人 員	44	13	2	3	62
	不 搬 送	4	0	1	1	6
予 備 ③	出 場 件 数	8	1	0	1	10
	搬 送 人 員	10	1	0	1	12
	不 搬 送	0	0	0	0	0
合 計	出 場 件 数	7,816	1,744	1,233	1,375	12,168
	搬 送 人 員	7,135	1,624	1,222	1,104	11,085
	不 搬 送	707	128	86	285	1,206

# 月別救急活動状況

種別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月別													
1月	出場件数	4	0	0	89	15	3	173	11	8	733	76	1,112
	搬送人員	0	0	0	88	15	3	167	13	6	668	58	1,018
	不搬送	4	0	0	4	0	0	7	0	2	65	18	100
2月	出場件数	1	0	0	93	14	2	131	2	5	651	57	956
	搬送人員	0	0	0	91	13	2	120	1	4	594	40	865
	不搬送	1	0	0	9	1	0	11	1	1	59	17	100
3月	出場件数	4	0	0	106	34	4	126	5	14	675	59	1,027
	搬送人員	0	0	0	98	34	4	111	5	12	614	48	926
	不搬送	4	0	0	14	0	0	15	0	2	62	11	108
4月	出場件数	3	0	0	117	22	5	144	6	6	590	69	962
	搬送人員	5	0	0	117	21	7	132	6	5	544	55	892
	不搬送	1	0	0	5	1	0	12	0	1	47	14	81
5月	出場件数	3	0	1	107	17	10	133	4	7	600	63	945
	搬送人員	0	0	1	114	16	10	124	4	5	550	39	863
	不搬送	3	0	0	5	1	0	9	0	2	50	24	94
6月	出場件数	2	0	0	95	21	4	139	12	5	546	53	877
	搬送人員	1	0	0	91	21	4	128	13	3	502	42	805
	不搬送	1	0	0	4	0	0	11	0	2	44	11	73
7月	出場件数	8	0	0	96	32	12	142	11	7	667	62	1,037
	搬送人員	5	0	0	95	30	12	133	9	5	616	41	946
	不搬送	5	0	0	8	2	0	10	2	2	52	21	102
8月	出場件数	10	0	0	109	33	15	136	15	8	718	59	1,103
	搬送人員	1	0	0	105	28	15	125	14	7	642	47	984
	不搬送	9	0	0	7	5	0	12	2	1	76	12	124
9月	出場件数	7	0	0	116	36	3	169	6	14	685	55	1,091
	搬送人員	1	0	0	114	35	3	166	8	11	638	42	1,018
	不搬送	6	0	0	8	1	0	6	0	3	58	13	95
10月	出場件数	2	0	0	95	28	7	147	8	11	681	56	1,035
	搬送人員	0	0	0	97	28	8	138	7	6	615	40	939
	不搬送	2	0	0	7	0	0	11	1	5	74	16	116
11月	出場件数	3	0	0	98	25	2	152	3	6	637	67	993
	搬送人員	0	0	0	100	23	2	139	1	5	569	55	894
	不搬送	3	0	0	6	2	0	13	2	1	68	12	107
12月	出場件数	3	0	1	112	25	4	152	8	13	633	79	1,030
	搬送人員	0	0	0	112	25	4	141	6	10	583	54	935
	不搬送	3	0	1	9	0	0	11	2	3	52	25	106
合計	出場件数	50	0	2	1,233	302	71	1,744	91	104	7,816	755	12,168
	搬送人員	13	0	1	1,222	289	74	1,624	87	79	7,135	561	11,085
	不搬送	42	0	1	86	13	0	128	10	25	707	194	1,206

## 救急車現場到着所要時間別出場件数

(単位：件)

所要 時間 事故 種別	覚知から現場到着までの所要時間区分					
	計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上
急病	7,816	20	424	5,571	1,758	43
交通事故	1,233	6	69	887	260	11
一般負傷	1,744	4	103	1,234	391	12
その他	1,375	26	97	920	319	13
合計	12,168	56	693	8,612	2,728	79

## 医療機関等収容所要時間搬送人員

(単位：人)

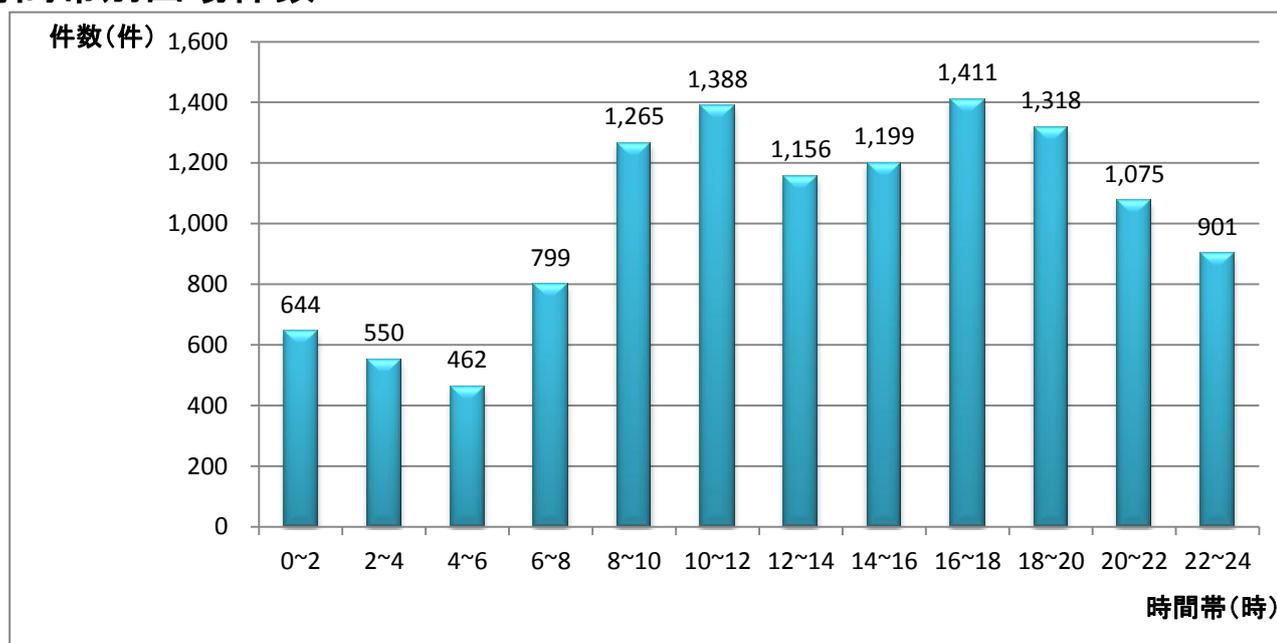
所要 時間 事故 種別	覚知から医療機関等収容までの所要時間区分						
	計	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
急病	7,135	1	433	3,299	3,283	112	7
交通事故	1,222	0	87	642	486	6	1
一般負傷	1,624	0	126	789	688	21	0
その他	1,104	2	106	536	421	38	1
合計	11,085	3	752	5,266	4,878	177	9

## 曜日別搬送人員

(単位：人)

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
総数	1,726	1,591	1,523	1,477	1,420	1,587	1,761	11,085

## 時間帯別出場件数



## 診療科目別搬送人員

(単位：人)

診療科目	種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
内科		2			3	77	4	36	2	39	2,969	127	3,259
循環器科					1	16		4			711	105	837
呼吸器科		2			1	2	1	11			603	61	681
小児科		1			2		11	2			525	24	565
新生児科													0
外科		8			106	39	2	220	11	31	28	9	454
整形外科					792	54	37	735	19	2	302	58	1,999
脳外科					303	37	14	552	50	2	285	42	1,285
胸部外科					6			1			2	1	10
腹部外科					3	1		1			11	21	37
血管外科								1			23	17	41
口腔外科								7			5		12
小児外科				1				33				1	35
産科						2			1		8	7	18
周産期					1						6	22	29
婦人科						1					29	7	37
泌尿器科					1	5		3			361	20	390
皮膚科											14		14
耳鼻咽喉科					1	1	1	7			92	2	104
眼科					1	6	3	3	4		12	2	31
神経内科					1	35	1	4			927	30	998
精神科						12		4		5	222	5	248
その他						1							1
合計		13	0	1	1,222	289	74	1,624	87	79	7,135	561	11,085

## 校区別救急出場件数

種別 校区別	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
中 央	0	0	0	38	9	0	66	5	1	248	24	391
城 内	1	0	0	54	12	2	98	7	3	369	42	588
浜	1	0	0	26	17	2	45	1	1	165	7	265
東 光	5	0	0	54	11	4	84	10	3	420	67	658
大 宮	3	0	0	78	9	7	106	2	11	408	130	754
朝 陽	2	0	1	72	42	7	133	9	2	554	25	847
旭・太田	2	0	0	154	27	3	192	14	13	892	97	1,394
常 盤	3	0	0	119	20	5	102	1	8	464	23	745
春 木	3	0	0	74	30	20	97	4	8	391	30	657
大 芝	6	0	1	71	22	4	112	9	4	467	21	717
新 条	3	0	0	79	10	0	80	5	5	357	49	588
城 北	1	0	0	23	3	2	90	2	14	443	14	592
八 木 北	3	0	0	96	17	2	106	7	5	590	78	904
八 木	2	0	0	29	6	1	41	3	1	269	6	358
八 木 南	0	0	0	37	5	3	64	4	5	328	76	522
山直北・城東	7	0	0	85	25	2	127	2	6	594	31	879
山 直 南	4	0	0	46	9	3	49	0	4	187	10	312
山 滝	0	0	0	16	9	3	22	0	1	81	6	138
光 明	0	0	0	28	7	1	65	2	6	259	7	375
天 神 山	1	0	0	3	0	0	22	3	2	120	3	154
修 斉	1	0	0	28	9	0	30	1	0	138	8	215
東 葛 城	1	0	0	9	2	0	12	0	1	59	1	85
阪和自動車道	1	0	0	5	1	0	1	0	0	8	0	16
阪神高速道路	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6
そ の 他	0	0	0	3	0	0	0	0	0	5	0	8
合 計	50	0	2	1,233	302	71	1,744	91	104	7,816	755	12,168

## 過去5年間の管内・管外搬送状況

(単位：人)

		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
管内	救急病院	9,775	9,968	9,680	9,666	10,019
	協力病院	173	172	125	78	57
	小計	9,948	10,140	9,805	9,744	10,076
管外	大阪府下	1,070	1,029	1,120	967	991
	他府県	21	18	19	22	18
	小計	1,091	1,047	1,139	989	1,009
合計		11,039	11,187	10,944	10,733	11,085

## 救急隊員の応急処置状況

種別 処置内容	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
応急処置(人)	7,132	1,222	1,619	1,104	11,077
止血(回)	34	16	83	48	181
固定	38	562	378	100	1,078
人工呼吸	0	0	0	1	1
胸骨圧迫	0	0	0	0	0
心肺蘇生	134	5	10	14	163
酸素吸入	1,260	68	66	251	1,645
気道確保	185	10	16	22	233
経鼻エアウェイ		0	0	0	0
資機材使用 喉頭鏡・マキール鉗子	1	0	3	0	4
特定行為 (気管挿管以外)	1	0	0	0	1
気管挿管	24	0	3	0	27
保温	72	9	16	26	123
被覆	19	280	445	119	863
ショックパンツ	0	0	0	0	0
除細動	16	0	0	1	17
血圧測定	6,718	1,174	1,510	1,062	10,464
聴診器	3,516	342	285	392	4,535
心電図	5,744	271	527	707	7,249
血中酸素飽和度測定	7,005	1,209	1,600	1,088	10,902
在宅療法継続	88	0	4	3	95
静脈路確保(CPA前)	13	0	0	0	13
静脈路確保(CPA後)	16	0	0	1	17
薬剤投与	13	0	0	1	14
血糖測定	23	0	0	0	23
ブドウ糖投与	10	0	0	0	10
エピペン投与	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0

# 《 救 助 》

## 月別救助出場状況

月別 区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
出場件数	11	10	11	12	15	16	6	9	11	12	8	17	138
活動件数	3	6	5	8	6	12	5	4	6	8	4	11	78
救助人員	2	5	5	8	6	11	8	4	6	11	4	21	91

## 事故種別救助活動状況

月別 区分	火 災		建物等の事故	交通事故	水難事故	機械による事故	風水害による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他	合 計
	建 物	建物以外									
出場件数	2		70	27	1	5		3		30	138
活動件数	2		48	8	1	4		1		14	78
救助人員	4		50	8	1	13		3		12	91
出場人員	9 (49)		336 (497)	133 (194)	5 (12)	24 (34)		15 (36)		157 (230)	679 (1,052)

注:( )内は救助隊以外の分隊とする

## 年次別救助出場状況

種別 年 別	火 災		建物等の事故	交通事故	水難事故	機械による事故	風水害による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他	合 計
	建 物	建物以外									
平成 24 年	23	2	46	54	1	1	0	1	0	44	172
平成 25 年	31	4	45	23	7	6	0	2	0	49	167
平成 26 年	26	3	58	26	9	3	1	5	0	55	186
平成 27 年	2	0	61	34	4	1	0	0	0	42	144
平成 28 年	2	0	70	27	1	5	0	3	0	30	138

# 救助器具装備状況

救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令  
別表第一から別表第三までに掲げる救助器具のみ計上

分類	品名	数量	別表	分類	品名	数量	別表
一般救助器具	かぎ付はしご	2	第一	呼吸保護用器具	空気呼吸器	8	第一
	三連はしご	3			空気ポンベ	15	
	金属製折りたたみはしご	2			酸素呼吸器	6	第二
	空気式救助マット	1			簡易呼吸器	2	
	救命索発射銃	1			防塵マスク	10	
	サバイバースリング	1			送排風機	4	
	救助用縛帯	2			エアラインマスク	2	
	平担架	1			隊員保護用器具	耐電手袋	7
	カラビナ	44		安全帯		5	
	滑車	11		携帯警報器		12	
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	5	防毒マスク	10			
	可搬ウインチ	3	化学防護服	7			
	ワイヤーロープ	6	陽圧式化学防護服	8			
	マンホール救助器具	1	放射線防護服	20			
救助用簡易起重機	1	第二	耐電衣	7	第二		
大型油圧スプレッダー	2		耐電ズボン	7			
マット型空気ジャッキ式	2		耐電長靴	7			
救助用支柱器具	2	第二	検索用器具	簡易画像探索機	1	第一	
切断用器具	油圧切断機	1	除染用器具	除染シャワー	1		
	エンジンカッター	3		除染剤散布器	2		
	ガス溶断器	1	水難救助用器具	潜水器具一式	10		
	チェーンソー	3		流水救助器具一式	2		
	鉄線カッター	4		救命胴衣	24		
	空気鋸	1		水中投光器	14		
	大型油圧切断機	2		救命浮環	11		
破壊用器具	万能斧	6		浮環	1		
	ハンマー	1		救命ボート	3		
	携帯用コンクリート破壊器具	1		船外機	2		
	削岩機	2	山岳救助用器具	バスケット担架	2		
ハンマードリル	1	その他の救助用器具		投光器一式	6		
検知・測定用器具	化学剤検知器		2	携帯投光器	9		
	可燃性ガス測定器		6	携帯拡声器	4		
	有毒ガス測定器			携帯無線機	2		
	酸素濃度測定器			応急処置用セット	1		
	放射線測定器		17	車両移動器具	2		
				その他の携帯救助工具	4		
				緩降機	2	第二	
				発電機	7		
				高度救助用器具	画像探索機	1	第三

# 《 救 助 ・ 救 急 》

## 救助訓練実施状況

種 別		区 分	実施回数（回）	参加人員（人）
救 助	機械器具取扱訓練		129	734
	ロープ基礎訓練		95	489
	応用救助訓練		153	791
	検索救助訓練		17	160
	想定救助訓練		71	373
	体力練成訓練		12	66
	その他の訓練		49	275

## 救急訓練実施状況

種 別		区 分	実施回数（回）	参加人員（人）
救 急	普通救命講習Ⅰ		26	514
	普通救命講習Ⅱ		6	65
	普通救命講習Ⅲ		5	45
	救急入門コース		50	1,586
	救急講習		11	252
	P U S H 講習		33	2,261
	その他講習		3	70



---

---

# 火 災 統 計

---

---



# 月別火災発生状況

区分 月別	火災件数						焼損棟数				り災世帯数			り災人員	死傷者数		焼損 床面積 (m <sup>2</sup> )	焼損 表面積 (m <sup>2</sup> )	林野面積 (a)	損害額 (千円)			
	合計	火災種別						合計	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	合計		全 損	半 損					小 損	死 者	傷 者
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他																
合計	49	30	1	5			13	41	4	3	13	21	28	4	1	23	84		14	1,048	113	18	93,024
1月	5	3		1			1	3		1	1	1	3			3	11			251			12,363
2月	1						1												1				
3月	3	2	1					2			1	1								5		18	419
4月	4	1					3	1			1								5		4		802
5月	2	2						2			1	1	1			1	5			2			77
6月	4	2		1			1	4	1		1	2	1			1	6		1	9	1		853
7月	5	4		1				8		1	4	3	11	2		9	23		5	75	38		20,678
8月	8	5					3	6	1		1	4	2			2	6		1	179	5		26,655
9月	7	4		1			2	6	1		2	3	3			3	10		1	324	22		15,956
10月	2	2						2				2	2			2	7						28
11月	3	2					1	2				2	1			1	8						148
12月	5	3		1			1	5	1	1	1	2	4	2	1	1	8			203	43		15,045



## 火災原因・火災種別状況

原因別 \ 火災種別	合計	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
合計	49	30	1	5			13
放火	6	3					3
こんろ(天ぷら油)	5	5					
その他	9	6		1			2
たばこ	2	2					
不明・調査中	5	4		1			
電気機器	1	1					
配線器具	1	1					
電灯電話等の配線	1	1					
こんろ(天ぷら油以外)	2	2					
ストーブ	2	1					1
たき火(焼却火等を含む)	8	1	1				6
火遊び	2	1					1
排気管	2			2			
電気装置	2	1		1			
溶接機・切断機	1	1					



# 署所別火災原因・損害状況

(単位:千円)

原因別	署所別		合 計		本 署		岸 城 分 署		春 木 分 署		八 木 出 張 所		山 直 分 署		東 葛 城 出 張 所	
	件数	損 害 額	件数	損 害 額	件数	損 害 額	件数	損 害 額	件数	損 害 額	件数	損 害 額	件数	損 害 額	件数	損 害 額
合 計	49	93,024	9	2,156	9	15,467	8	53,461	5	17,563	15	4,377	3	0		
放 火	6	791	1	100	1	2	1	8			3	681				
こんろ(天ぷら油)	5	964	2	72	2	418			1	474						
そ の 他	9	14,368	4	1,950			3	12,412			2	6				
た ば こ	2	2,486			1						1	2,486				
不 明 ・ 調 査 中	5	57,727			1	14,808	1	25,800	2	17,069	1	50				
電 気 機 器	1	18			1	18										
配 線 器 具	1	0			1											
電 灯 電 話 等 の 配 線	1	15,091					1	15,091								
こんろ(天ぷら油以外)	2	16	1	10	1	6										
ス ト ー ブ	2	20							2	20						
たき火(焼却火等を含む)	8	261									5	261	3			
火 遊 び	2	873									2	873				
排 気 管	2	235			1	215					1	20				
電 気 装 置	2	164	1	24			1	140								
溶 接 機 ・ 切 断 機	1	10					1	10								



## 四季別火災原因状況

原因別	四季別 合計	春季 (3・4・5月)	夏季 (6・7・8月)	秋季 (9・10・11月)	冬季 (12・1・2月)
合計	49	9	17	12	11
放火	6	1	1	3	1
こんろ(天ぷら油)	5	1	2	1	1
その他	9	1	6		2
たばこ	2		2		
不明・調査中	5	1	2		2
電気機器	1			1	
配線器具	1		1		
電灯電話等の配線	1			1	
こんろ(天ぷら油以外)	2			2	
ストーブ	2	1			1
たき火(焼却火等を含む)	8	3	2	2	1
火遊び	2	1			1
排気管	2			1	1
電気装置	2		1	1	
溶接機・切断機	1				1



# 時間帯別火災発生状況

時間別 原因別	合計	0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	不明
合計	49		1	1	1	1	2	1		2	1	3	3	1	2	3	3	6	5	2	2	1	2	1	3	2
放火	6					1														1	1				1	2
こんろ(天ぷら油)	5							1		1								1		1					1	
その他	9									1		1	1			2			2		1	1				
たばこ	2		1															1								
不明・調査中	5				1							1						1	1						1	
電気機器	1													1												
配線器具	1																								1	
電灯電話等の配線	1						1																			
こんろ(天ぷら油以外)	2																		2							
ストーブ	2						1						1													
たき火(焼却火等を含む)	8											1	1		2		2	1						1		
火遊び	2																1	1								
排気管	2			1							1															
電気装置	2																	1						1		
溶接機・切断機	1															1										



# 人的被害の状況

年齢別 死傷者別		合計		0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75
				5	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	以上
消防職員	負傷者	男 女																	
	死者	男 女																	
消防団員	負傷者	男 女																	
	死者	男 女																	
応急消火義務者	負傷者	男 女	6 7			2 1	2 1	1 2	1 1	1 1		1 1				2 1	1 1		1
	死者	男 女																	
消防協力者	負傷者	男 女																	
	死者	男 女																	
その他の者	負傷者	男 女	1	1															
	死者	男 女																	
合計	負傷者	男 女	7 7	1		2 1	2 1	1 2	1 1	1 1		1 1				2 1	1 1		1
	死者	男 女																	



# 各年の火災件数・被害状況 (下段は昨年との増減数)

区分 年別	火災種別						焼損面積			焼損棟数				り災		死傷者		火災損害額(千円)								
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機 その他	建物(m <sup>2</sup> )		林野(a)	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	世帯	人員	死者	負傷者	計	建物		林野	車両	船舶	航空機	その他
							床面積	表面積												建物	収容物					
20年	80	46		13		21	518	88		52	2	3	23	24	38	104	1	12	42,722	19,782	17,678		3,978			1,284
	-11	-14	-3	6	-1	1	-2,162	-424	-27	-37	-12	-5	-10	-10	-22	-51		-19	-291,509	-164,825	-129,396		1,986	-10		736
21年	64	39	4	6		15	1,984	493	31	49	5	4	17	23	64	146	3	20	183,271	140,024	36,854		1,027			5,366
	-16	-7	4	-7		-6	1,466	405	31	-3	3	1	-6	-1	26	42		8	140,549	120,242	19,176		-2,951			4,082
22年	83	60	1	8		14	2,379	150	10	82	15	5	18	44	71	183	4	13	159,980	126,965	29,919	193	1,734			1,169
	19	21	-3	2		-1	395	-343	-21	33	10	1	1	21	7	37	1	-7	-23,291	-13,059	-6,935	193	707			-4,197
23年	59	31	1	8	1	18	1,433	206	17	40	6	4	11	19	17	51	2	7	143,038	62,601	74,991		3,256	180		2,010
	-24	-29	0	0	1	4	-946	56	7	-42	-9	-1	-7	-25	-54	-132	-2	-6	-16,942	-64,364	45,072	-193	1,522	180		841
24年	60	40		4	1	15	1,253	197		40	3	7	9	21	42	96	1	15	125,368	81,311	39,042		4,246	490		279
	1	9		-4	0	-3	-180	-9	-17	0	-3	3	-2	2	25	45	-1	8	-17,670	18,710	-35,949		990	310		-1,731
25年	79	47	2	6		24	852	51	97	56	4	4	16	32	41	75	2	8	47,863	29,007	17,993		264			599
	19	7	2	2		9	-401	-146	97		1	-3	7	11	-1	-21	1	-7	-77,505	-52,304	-21,049		-3,982	-490		320
26年	49	37	1	4		7	2,231	64	12	45	9	4	11	21	32	83		14	174,899	109,201	63,920		1,634			144
	-30	-10	-1	-2		-17	1,379	13	-85	-11	5	0	-5	-11	-9	8	-2	6	127,036	80,194	45,927		1,370			-455
27年	50	38	1	4		7	5,079	293	32	58	6	7	11	34	31	69	2	11	417,011	194,473	212,342		1,098			9,098
	1	1	0	0		0	2,848	229	20	13	-3	3	0	13	-1	-14	2	-3	242,112	85,272	148,422		-536			8,954
28年	49	30	1	5		13	1,048	113	18	41	4	3	13	21	28	84		14	93,024	60,319	32,062		491			152
	-1	-8	0	1		6	-4,031	-180	-14	-17	-2	-4	2	-13	-3	15	-2	3	-323,987	-134,154	-180,280		-607			-8,946



---

---

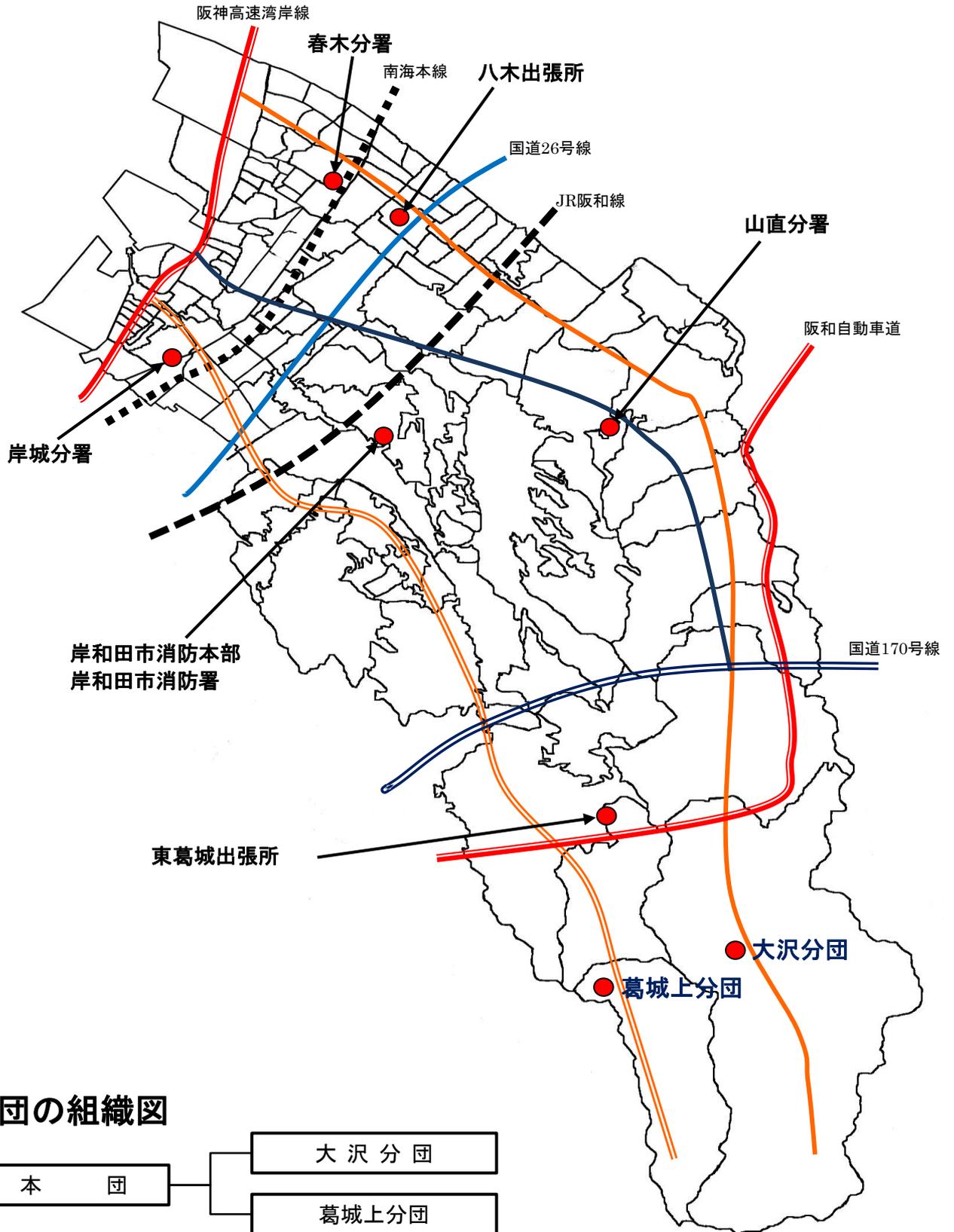
消 防 団

---

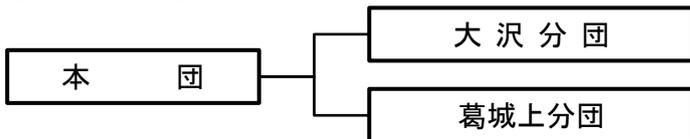
---



# 消防団の配置状況



## 消防団の組織図



## 消防団の管轄区域

大 沢 分 団	上大沢町・下大沢町・牛滝町
葛 城 上 分 団	相川町・塔原町

## 消防団の沿革

平成 17 年 4 月	岸和田市消防団(大沢分団、葛城上分団)が発足(定員30名)
平成 17 年 9 月	大沢分団・葛城上分団の拠点施設が竣工、小型動力ポンプ積載車を配備
平成 21 年 9 月	第53回消防操法訓練大会 小型動力ポンプ操法に出場 第2位
平成 26 年 9 月	第57回消防操法訓練大会 小型動力ポンプ操法に出場

## 歴代消防団長

(平成 29 年 4 月 1 日)

代	在任期間	氏名
初代	平成17年4月28日 ~ 平成21年3月31日	鈴木 貞勝
2代	平成21年4月 1日 ~ 平成26年3月31日	西出 秋廣
3代	平成26年4月 1日 ~ 現在に至る	椎木 康宏

## 階級別消防団員数

(平成 29 年 4 月 1 日)

区分	階級						合計
	団長	副団長	分団長	班長	団員		
定員	1	1	2	4	22	30	
実員	1	1	2	4	22	30	

## 分団別消防団員数

(平成 29 年 4 月 1 日)

分団名	階級						合計
	団長	副団長	分団長	班長	団員		
本 団	1	1				2	
大 沢 分 団			1	2	11	14	
葛 城 上 分 団			1	2	11	14	
合 計	1	1	2	4	22	30	

## 消防団員の年齢構成

(平成29年4月1日)

年齢 \ 階級	団長	副団長	分団長	班長	団員	合計
20歳未満						
20歳～25歳						
26歳～30歳					1	1
31歳～35歳					3	3
36歳～40歳					2	2
41歳～45歳					4	4
46歳～50歳				1	3	4
51歳～55歳			1	2	7	10
56歳以上	1	1	1	1	2	6
合計	1	1	2	4	22	30

## 消防団員の勤続年数

(平成29年4月1日)

勤続年数 \ 階級	団長	副団長	分団長	班長	団員	合計
5年未満					6	6
5年～9年					5	5
10年～14年	1	1	2	4	11	19
15年～19年						
20年～24年						
25年～29年						
30年～34年						
35年以上						
合計	1	1	2	4	22	30

## 報酬・費用弁償

(平成28年度中)

階級 区分	団長	副団長	分団長	班長	団員
年報酬(円)	80,000	65,000	50,000	31,000	27,000
出場等費用弁償	出場1回につき 2,000円				

## 消防団員出場状況

(平成28年度中)

階級 区分	火災	風水害等	警戒	訓練	広報	その他	合計
出場回数	4	0	0	23	6	43	76
出場団員延数	15	0	0	308	29	157	509

## 消防団の分団別機械配置状況

(平成28年度中)

区分 分団別	積載車	小型動力ポンプ	チェーンソー	発電機	ジェットシューター
大沢分団	1	2	2	1	10
葛城上分団	1	2	2	1	10